



INDEX

数字

3 値連想メモリ

「TCAM」を参照

A

AAA ダウン ポリシー、NAC レイヤ 2 IP 検証 [1-12](#)

ABR [37-26](#)

access-class コマンド [33-21](#)

ACE

IP [33-2](#)

QoS と [34-8](#)

イーサネット [33-2](#)

定義済み [33-2](#)

ACL

ACE [33-2](#)

IP

暗黙の拒否 [33-10](#), [33-16](#), [33-18](#)

暗黙のマスク [33-10](#)

一致基準 [33-7](#)

作成する [33-7](#)

フラグメントと QoS の注意事項 [34-39](#)

未定義 [33-23](#)

IPv4

一致基準 [33-7](#)

インターフェイスに対して適用する [33-21](#)

作成する [33-7](#)

数 [33-8](#)

端末回線、設定する [33-21](#)

名前付き [33-16](#)

非サポート機能 [33-7](#)

IPv6

一致条件 [40-3](#)

インターフェイスへの適用 [40-7](#)

サポートしない機能 [40-3](#)

サポート対象 [40-2](#)

制限 [40-3](#)

設定 [40-3](#), [40-4](#)

名前付き [40-3](#)

表示 [40-8](#)

他の機能との相互作用 [40-4](#)

優先 [40-2](#)

MAC 拡張 [33-29](#), [34-52](#)

QoS [34-8](#), [34-50](#)

QoS クラス マップごとの数 [34-39](#)

QoS のトラフィックを分類する [34-50](#)

VLAN マップ

設定時の注意事項 [33-33](#)

設定する [33-32](#)

VLAN マップでルータ ACL を使用する [33-40](#)

エントリの並べ替え [33-16](#)

拡張 IP、QoS 分類を設定する [34-51](#)

拡張 IPv4

一致基準 [33-7](#)

作成する [33-11](#)

コメント [33-20](#)

コンパイルする [33-25](#)

サポート [1-10](#)

サポートされない機能、IPv6 [40-3](#)

サポートされるタイプ [33-2](#)

時間範囲 [33-18](#)

照合 [33-7](#), [33-23](#), [40-3](#)

すべてのキーワード [33-14](#)

定義済み [33-1](#), [33-7](#)

適用

IPv6 インターフェイス **40-7**

適用する

- QoS に対する **34-8**
- インターフェイスに対する **33-21, 40-7**
- 時間範囲 **33-18**
- スイッチド パケットでの **33-42**
- ブリッジド パケットでの **33-42**
- マルチキャスト パケットでの **33-44**
- ルーテッド パケットでの **33-43**

名前 **40-4**

- 名前付き、IPv4 **33-16**
- 名前付き、IPv6 **40-3**

ハードウェアとソフトウェアの処理 **33-23**

- ハードウェアでのサポート **33-23**
- 非サポート機能、IPv4 **33-7**

標準 IP、QoS 分類を設定する **34-50**

標準 IPv4

- 一致基準 **33-7**
- 作成する **33-10**

ポート **33-2, 40-1**

- ホスト キーワード **33-14**
- モニタリング **33-45, 40-8**
- 優先順位 **33-3**
- ルータ **33-2, 40-1**
- ルータ ACL と VLAN マップの設定時の注意事項 **33-41**
- 例 **33-25, 34-50**
- レイヤ 4 情報 **33-41**
- ロギング メッセージ **33-9**

AC (コマンド スイッチ) **5-11**

ARP

- カプセル化 **37-10**
- スタティック キャッシュの設定 **37-9**
- 設定 **37-9**
- 定義済み **1-6, 6-24, 37-9**
- テーブル

 - アドレス解決 **6-24**
 - 管理する **6-24**

AS、BGP 内 **37-49**

ASBR **37-26**

AS パス フィルタ、BGP **37-56**

Auto-MDIX

- 設定する **11-30**
- 説明 **11-29**

Autonomous System Boundary Router

「ASBR」を参照

B

BackboneFast

- イネーブルにする **18-15**
- サポート **1-8**
- 説明 **18-5**
- ディセーブルにする **18-15**

Berkeley r-tool の置換 **8-56**

BGP

- CIDR **37-62**
- clear コマンド **37-65**
- Multi-VRF CE によるルーティング セッション **37-87**
- show コマンド **37-65**
- イネーブル化 **37-49**
- コミュニティ フィルタリング **37-58**
- サポート **1-15**
- 集約アドレス **37-62**
- 集約ルート、設定 **37-62**
- スーパーネット **37-62**
- セッションのリセット **37-52**
- 説明 **37-45**
- デフォルト設定 **37-46**
- ネイバー、タイプ **37-49**
- ネイバーの設定 **37-60**
- バージョン 4 **37-46**
- パス選択 **37-53**
- ピア、設定 **37-60**
- プレフィックス フィルタリング **37-57**
- マルチパス サポート **37-53**
- モニタリング **37-65**

- ルーティング ドメイン連合 [37-63](#)
 - ルート ダンプニング [37-64](#)
 - ルート マップ [37-55](#)
 - ルート リフレクタ [37-63](#)
 - BPDU
 - errdisable ステート [18-2](#)
 - RSTP 形式 [17-12](#)
 - フィルタリング [18-3](#)
 - BPDU ガード
 - イネーブルにする [18-11](#)
 - サポート [1-8](#)
 - 説明 [18-2](#)
 - ディセーブルにする [18-12](#)
 - BPDU フィルタリング
 - イネーブルにする [18-12](#)
 - サポート [1-8](#)
 - 説明 [18-3](#)
 - ディセーブルにする [18-13](#)
 - broadcast storm-control コマンド [23-4](#)
-
- ## C
- Catalyst 6000 スイッチ
 - 認証の互換性 [9-9](#)
 - CA トラストポイント
 - 設定する [8-53](#)
 - 定義済み [8-51](#)
 - CDP
 - LLDP での定義 [25-1](#)
 - アップデート [24-3](#)
 - イネーブルとディセーブル
 - インターフェイス上で [24-4](#)
 - スイッチ上で [24-4](#)
 - 概要 [24-1](#)
 - サポート [1-6](#)
 - 信頼境界と [34-45](#)
 - スイッチ クラスタでの自動検出 [5-5](#)
 - 設定する [24-2](#)
 - 説明 [24-1](#)
 - 送信タイマーとホールドタイム、設定する [24-3](#)
 - デフォルト設定 [24-2](#)
 - 電力ネゴシエーションの拡張機能 [11-7](#)
 - モニタリング [24-5](#)
 - ルーティング デバイスをディセーブルにする [24-4](#)
 - レイヤ 2 プロトコル トンネリング [16-8](#)
 - CEF
 - IPv6 [38-20](#)
 - イネーブル化 [37-93](#)
 - 定義 [37-92](#)
 - CE デバイス内の Multi-VRF
 - 「Multi-VRF CE」を参照
 - CGMP
 - IGMP スヌーピング ラーニング方式としての [22-9](#)
 - 概要 [45-10](#)
 - キャッシュに格納されたグループ エントリのクリア [45-66](#)
 - サーバ サポート機能 [45-10](#)
 - サーバ サポートのイネーブル化 [45-47](#)
 - スイッチ サポート [1-4](#)
 - マルチキャスト グループに加入する [22-3](#)
 - CIDR [37-62](#)
 - CipherSuite [8-52](#)
 - Cisco 7960 IP 電話 [12-1](#)
 - Cisco Discovery Protocol
 - 「CDP」を参照
 - Cisco Group Management Protocol
 - 「CGMP」を参照
 - Cisco IOS DHCP サーバ
 - 「DHCP、Cisco IOS DHCP サーバ データベース」を参照
 - Cisco IOS File System
 - 「IFS」を参照
 - Cisco IOS IP SLA [42-2](#)
 - Cisco Redundant Power System 2300
 - 管理する [11-42](#)
 - 設定する [11-42](#)
 - Cisco Secure ACS
 - ダウンロード可能な ACL の属性と値のペア [9-22](#)

- リダイレクト URL の属性と値のペア **9-22**
 - Cisco Secure ACS 設定ガイド **9-62**
 - CiscoWorks 2000 **1-6, 31-4**
 - Cisco インテリジェント電力管理 **11-7**
 - CISP **9-33**
 - CIST リージョナル ルート
 - 「MSTP」を参照
 - CIST ルート
 - 「MSTP」を参照
 - CLI
 - エラー メッセージ **2-5**
 - クラスタを管理する **5-16**
 - コマンド出力のフィルタリング **2-9**
 - コマンドの no 形式と default 形式 **2-4**
 - コマンドの短縮形 **2-4**
 - コマンド モード **2-1**
 - コンフィギュレーション ロギング **2-5**
 - 説明 **1-5**
 - ヘルプを使用する **2-3**
 - 編集機能
 - イネーブルとディセーブル **2-7**
 - キーストローク編集 **2-7**
 - ラップされた行 **2-9**
 - 履歴
 - コマンドを呼び出す **2-6**
 - 説明 **2-5**
 - ディセーブルにする **2-6**
 - バッファ サイズを変更する **2-6**
 - Client Information Signalling Protocol
 - 「CISP」を参照
 - CLNS
 - 「ISO CLNS」を参照
 - CNS **1-6**
 - Configuration Engine
 - イベント サービス **4-3**
 - コンフィギュレーション サービス **4-2**
 - 設定 ID、デバイス ID、ホスト名 **4-3**
 - 説明 **4-1**
 - 管理機能 **1-6**
 - 組み込みエージェント
 - イベント エージェントをイネーブルにする **4-7**
 - 自動設定をイネーブルにする **4-7**
 - 設定エージェントをイネーブルにする **4-9**
 - 説明 **4-5**
 - CoA 要求コマンド **8-24**
 - config.text **3-19**
 - configure terminal コマンド **11-19**
 - CoS
 - オーバーライド プライオリティ **12-6**
 - 信頼のプライオリティ **12-6**
 - レイヤ 2 フレームでの **34-2**
 - CoS/DSCP マップ、QoS での **34-70**
 - CoS 出力キューしきい値マップ、QoS の **34-19**
 - CPU 使用率、トラブルシューティング **48-26**
 - crashinfo ファイル **48-24**
 - Customer Edge デバイス **37-77**
 - CWDM SFP **1-28**
-
- ## D
- DAACL
 - 「ダウンロード可能 ACL」を参照
 - Default Router Preference
 - 「DRP」を参照
 - default コマンド **2-4**
 - description コマンド **11-36**
 - DHCP
 - Cisco IOS サーバ データベース
 - 設定する **20-14**
 - 説明 **20-6**
 - デフォルト設定 **20-9**
 - IPv6 用 DHCP
 - 「DHCPv6」を参照
 - イネーブルにする
 - リレー エージェント **20-10**
 - DHCP Option 82
 - 回線 ID サブオプション **20-5**
 - 概要 **20-3**

- パケット形式、サブオプション
 - 回線 ID [20-5](#)
 - リモート ID [20-5](#)
 - リモート ID サブオプション [20-5](#)
- DHCPv6
 - DHCPv6 サーバ機能をイネーブルにする [38-17](#)
 - クライアント機能をイネーブルにする [38-19](#)
 - サポート [1-15](#)
 - 設定ガイドライン [38-16](#)
 - 説明 [38-6](#)
 - デフォルト設定 [38-16](#)
- DHCP オブジェクトトラッキング、プライマリ インターフェイスの設定 [43-11](#)
- DHCP オプション 82
 - 設定時の注意事項 [20-9](#)
 - デフォルト設定 [20-8](#)
 - 転送アドレス、指定する [20-11](#)
 - 表示する [20-15](#)
 - ヘルパー アドレス [20-11](#)
- DHCP サーバ ポートベースのアドレス割り当て
 - イネーブルにする [20-28](#)
 - サポート [1-6](#)
 - 設定時の注意事項 [20-28](#)
 - 説明 [20-27](#)
 - デフォルト設定 [20-28](#)
 - 表示する [20-31](#)
 - 予約アドレス [20-29](#)
- DHCP スヌーピング
 - Option 82 データ挿入 [20-3](#)
 - 信頼済みインターフェイス [20-2](#)
 - 設定時の注意事項 [20-9](#)
 - デフォルト設定 [20-8](#)
 - バインディング データベース
 - 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
 - バインディング テーブルの表示 [20-15](#)
 - 非信頼インターフェイス [20-2](#)
 - 非信頼パケット形式エッジ スイッチを受信する [20-3, 20-12](#)
 - 非信頼メッセージ [20-2](#)
 - プライベート VLAN の [20-14](#)
 - メッセージ交換プロセス [20-4](#)
- DHCP スヌーピング バインディング データベース
 - イネーブルにする [20-14](#)
 - エージェント統計情報をクリアする [20-15](#)
 - エントリ [20-7](#)
 - 削除する
 - データベース エージェント [20-15](#)
 - バインディング [20-15](#)
 - バインディング ファイル [20-15](#)
 - 設定時の注意事項 [20-9](#)
 - 設定する [20-14](#)
 - 説明 [20-7](#)
 - データベースを更新する [20-15](#)
 - デフォルト設定 [20-8, 20-9](#)
 - バインディング [20-7](#)
 - バインディング ファイル
 - 形式 [20-7](#)
 - 場所 [20-7](#)
 - バインディングを追加する [20-14](#)
 - 表示
 - ステータスと統計情報 [20-15](#)
 - バインディング エントリ [20-15](#)
 - 表示する [20-15](#)
 - リセットする
 - タイムアウト値 [20-15](#)
 - 遅延値 [20-15](#)
- DHCP スヌーピング バインディング テーブル
 - 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
- DHCP バインディング データベース
 - 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
- DHCP バインディング テーブル
 - 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
- DHCP ベースの自動設定
 - BOOTP との関係 [3-3](#)
 - 概要 [3-3](#)
 - クライアント要求メッセージの交換 [3-4](#)

- サポート [1-6](#)
- 設定する
 - DNS [3-7](#)
 - TFTP サーバ [3-7](#)
 - クライアント側 [3-3](#)
 - サーバ側 [3-6](#)
 - リレー デバイス [3-8](#)
- リース オプション
 - IP アドレス情報 [3-6](#)
 - 設定ファイルを受信する [3-6](#)
- リレー サポート [1-6, 1-15](#)
- 例 [3-9](#)
- DHCP ベースの自動設定とイメージアップデート
 - 概要 [3-5 ~ 3-6](#)
 - 設定する [3-11 ~ 3-15](#)
- distribute-list コマンド [37-105](#)
- DNS
 - DHCP ベースの自動設定と [3-7](#)
 - IPv6 での [38-4](#)
 - 概要 [6-8](#)
 - サポート [1-6](#)
 - 設定する [6-9](#)
 - 設定を表示する [6-10](#)
 - デフォルト設定 [6-9](#)
- DNS ベースの SSM マッピング [45-20, 45-22](#)
- dot1q-tunnel switchport モード [13-17](#)
- DRP
 - IPv6 [38-5](#)
 - サポート [1-15](#)
 - 設定 [38-14](#)
 - 説明 [38-5](#)
- DSCP [1-13, 34-2](#)
- DSCP/CoS マップ、QoS での [34-73](#)
[1-13, 34-2](#)
- DSCP/DSCP 変換マップ、QoS での [34-74](#)
- DSCP 出力キューしきい値マップ、QoS の [34-19](#)
- DSCP の透過性 [34-46](#)
- DTP [1-9, 13-16](#)
- DUAL 有限状態マシン、EIGRP [37-37](#)
- DVMRP
 - DVMRP ルータへの PIM ドメインの接続 [45-54](#)
 - mrinfo 要求、応答 [45-57](#)
 - 概要 [45-10](#)
 - サポート [1-15](#)
 - 自動サマライズ
 - サマリー アドレスの設定 [45-62](#)
 - ディセーブル化 [45-64](#)
 - 相互運用性
 - Cisco IOS ソフトウェアとの [45-10](#)
 - シスコ デバイスとの [45-52](#)
 - 送信元配信ツリー、構築 [45-10](#)
 - トンネル
 - 設定 [45-54](#)
 - ネイバー情報の表示 [45-57](#)
 - ネイバー
 - 情報の表示 [45-57](#)
 - デフォルト ルートのアドバタイズ [45-56](#)
 - 非プルーニングとのピアリングの禁止 [45-60](#)
 - 非プルーニングの拒否 [45-58](#)
 - プローブ メッセージによる検出 [45-52](#)
 - ユニキャスト ルーティングのイネーブル化 [45-58](#)
 - ルーティング テーブル [45-10](#)
 - ルート
 - MBONE に入る個数の制限 [45-61](#)
 - Syslog メッセージのしきい値の変更 [45-61](#)
 - 削除 [45-66](#)
 - すべてのアドバタイズ [45-64](#)
 - ネイバーへのデフォルト ルートのアドバタイズ [45-56](#)
 - 表示 [45-66](#)
 - メトリック オフセットの追加 [45-64](#)
 - 優先度 [45-64](#)
 - ユニキャスト ルート アドバタイズの制限 [45-52](#)
 - レポート メッセージで取得された DVMRP ルートのキャッシュへの格納 [45-58](#)
 - dynamic auto trunking モード [13-17](#)
 - dynamic desirable trunking モード [13-17](#)
 - Dynamic Host Configuration Protocol

「DHCP ベースの自動設定」を参照

Dynamic Trunking Protocol (ダイナミック トランキング
プロトコル)

「DTP」を参照

E

EBGP [37-45](#)

「EBGP」を参照

EEM 3.2 [32-5](#)

EIGRP

インターフェイス パラメータ、設定 [37-41](#)

コンポーネント [37-37](#)

スタブルーティング [37-43](#)

設定 [37-40](#)

定義 [37-36](#)

デフォルト設定 [37-38](#)

認証 [37-41](#)

モニタリング [37-44](#)

ELIN ロケーション [25-3](#)

errdisable ステート、BPDU [18-2](#)

EtherChannel

IEEE 802.3ad、説明 [35-6](#)

LACP

システム プライオリティ [35-20](#)

ステータスを表示する [35-22](#)

説明 [35-6](#)

ポート プライオリティ [35-20](#)

他の機能との相互動作 [35-7](#)

ホットスタンバイ ポート [35-19](#)

モード [35-6](#)

PAgP

Catalyst 1900 との互換性 [35-18](#)

学習方式とプライオリティの設定 [35-18](#)

仮想スイッチとの相互動作 [35-5](#)

サポート [1-4](#)

集約ポート ラーナー [35-18](#)

ステータスを表示する [35-22](#)

説明 [35-4](#)

デュアルアクションの検出での [35-5](#)

他の機能との相互動作 [35-6](#)

モード [35-5](#)

サポート [1-4](#)

自動作成 [35-4, 35-6](#)

ステータスを表示する [35-22](#)

設定時の注意事項 [35-10](#)

設定する

レイヤ 2 インターフェイス [35-11](#)

レイヤ 3 物理インターフェイス [35-15](#)

レイヤ 3 ポートチャンネル論理インターフェイス
[35-14](#)

説明 [35-2](#)

相互動作

STP での [35-10](#)

VLAN での [35-11](#)

チャンネル グループ

番号付け [35-3](#)

物理インターフェイスと論理インターフェイスの
バインディング [35-3](#)

デフォルト設定 [35-10](#)

転送方式 [35-7, 35-17](#)

ポート グループ [11-6](#)

ポートチャンネル インターフェイス

説明 [35-3](#)

番号付け [35-3](#)

レイヤ 3 インターフェイス [37-3](#)

ロード バランシング [35-7, 35-17](#)

論理インターフェイス、説明 [35-3](#)

EtherChannel ガード

イネーブルにする [18-15](#)

説明 [18-7](#)

ディセーブルにする [18-15](#)

EUI [38-3](#)

Express Setup [1-2](#)

「スタートアップ ガイド」も参照

Extensible Authentication Protocol over LAN [9-1](#)

Ffa0 インターフェイス **1-7**FIB **37-92**

Flex Link

VLAN **19-2**VLAN ロード バランシングを設定する **19-11**設定 **19-9**設定時の注意事項 **19-8**説明 **19-1**デフォルト設定 **19-8**モニタリング **19-14**優先 VLAN の設定 **19-12**リンク ロード バランシング **19-2**Flex Link マルチキャスト高速コンバージェンス **19-3**

FTP

イメージ ファイル

アップロードする **A-33**サーバを準備する **A-30**ダウンロードする **A-31**古いイメージを削除する **A-33**

設定ファイル

アップロードする **A-15**概要 **A-12**サーバを準備する **A-13**ダウンロードする **A-13**MSTP **17-23**STP **26-21**HFTM スペース **48-25**Hot Standby Router Protocol (ホットスタンバイ ルータ
プロトコル)

「HSRP」を参照

HP OpenView **1-6**HQATM スペース **48-25**

HSRP

ICMP リダイレクト メッセージのサポート **41-12**オブジェクト トラッキング **43-7**概要 **41-1**クラスタ グループにバインド **41-12**クラスタ スタンバイ グループの考慮事項 **5-12**コマンド スイッチの冗長性 **1-1, 1-8**自動クラスタ回復 **5-13**設定 **41-4**タイマー **41-11**注意事項 **41-6**定義 **41-1**デフォルト設定 **41-5**トラッキング **41-8**認証ストリング **41-11**プライオリティ **41-8**モニタリング **41-13**ルーティングの冗長性 **1-14**「クラスタ」、「クラスタ スタンバイ グループ」、「スタ
ンバイ コマンド スイッチ」も参照

HTTP over SSL

「HTTPS」を参照

HTTPS **8-50**自己署名証明書 **8-51**設定する **8-54**HTTP セキュア サーバ **8-50**

Hulc Forwarding TCAM Manager

「HFTM スペース」を参照

Hulc QoS/ACL TCAM Manager

「HQATM」スペースを参照

Gget-bulk-request オペレーション **31-3**get-next-request オペレーション **31-3, 31-4**get-request オペレーション **31-3, 31-4**get-response オペレーション **31-3**

GUI

「デバイス マネージャと Network Assistant」を参照

H

hello タイム

- I**
- IBGP
 - 「IBGP」を参照
 - IBPG [37-45](#)
 - ICMP
 - IPv6 [38-4](#)
 - traceroute と [48-17](#)
 - サポート [1-15](#)
 - 時間超過メッセージ [48-17](#)
 - 到達不能と ACL [33-23](#)
 - 到達不能メッセージ [33-22](#)
 - 到達不能メッセージおよび IPv6 [40-4](#)
 - リダイレクトメッセージ [37-12](#)
 - ICMP ping
 - 概要 [48-14](#)
 - 実行する [48-14](#)
 - ICMP Router Discovery Protocol
 - 「IRDP」を参照
 - ICMPv6 [38-4](#)
 - ICMP エコー動作
 - IP SLA [42-12](#)
 - 設定する [42-12](#)
 - IDS 装置
 - 入力 RSPAN と [28-22](#)
 - 入力 SPAN と [28-14](#)
 - IEEE 802.1D
 - 「STP」を参照
 - IEEE 802.1p [12-1](#)
 - IEEE 802.1Q
 - 設定の制限 [13-18](#)
 - その他の機能を含むトンネル ポート [16-6](#)
 - タグなしトラフィック用ネイティブ VLAN [13-23](#)
 - トランク ポートと [11-3](#)
 - トンネリング
 - 説明 [16-1](#)
 - デフォルト [16-4](#)
 - 他の機能との互換性 [16-6](#)
 - IEEE 802.1s
 - 「MSTP」を参照
 - IEEE 802.1w
 - 「RSTP」を参照
 - IEEE 802.1x
 - 「ポートベース認証」を参照
 - IEEE 802.3ad
 - 「EtherChannel」を参照
 - IEEE 802.3ad、PoE+ [11-8](#)
 - IEEE 802.3af
 - 「PoE」を参照
 - IEEE 802.3x フロー制御 [11-28](#)
 - ifIndex 値、SNMP [31-5](#)
 - IFS [1-6](#)
 - IGMP
 - join メッセージ [22-3](#)
 - 概要 [45-3](#)
 - キャッシュ エントリの削除 [45-66](#)
 - クエリー [22-4](#)
 - グループの表示 [45-66](#)
 - グループへのアクセスの制御 [45-43](#)
 - 高速スイッチング [45-47](#)
 - サポート [1-4](#)
 - サポートされるバージョン [22-3](#)
 - スイッチの設定
 - グループのメンバーとして [45-42](#)
 - 静的に接続されたメンバー [45-46](#)
 - 設定可能な脱退タイマー
 - イネーブルにする [22-11](#)
 - 説明 [22-6](#)
 - 脱退処理、イネーブルにする [22-11, 39-9](#)
 - デフォルト設定 [45-42](#)
 - バージョン 1
 - 説明 [45-3](#)
 - バージョン 2 への変更 [45-44](#)
 - バージョン 2
 - クエリー タイムアウト値 [45-45](#)
 - グループのプルーニング [45-46](#)
 - 最大クエリー応答時間値 [45-46](#)
 - 説明 [45-4](#)

- バージョン 1 への変更 [45-44](#)
- フラッディングしたマルチキャスト トラフィック
 - インターフェイス上でディセーブルにする [22-14](#)
 - クエリー送信要求 [22-13](#)
 - グローバルな脱退 [22-13](#)
 - 時間の長さを制御する [22-12](#)
 - フラッディング モードから回復する [22-13](#)
- ホストクエリー インターバル、変更 [45-44](#)
- マルチキャスト グループから脱退する [22-5](#)
- マルチキャスト グループに加入する [22-3](#)
- マルチキャストの到達可能性 [45-42](#)
- レポート抑制
 - 説明 [22-6](#)
 - ディセーブルにする [22-16, 39-11](#)
- IGMP グループ
 - 最大番号を設定する [22-28](#)
 - フィルタリングを設定する [22-29](#)
- IGMP スヌーピング
 - VLAN の設定 [22-8](#)
 - アドレス エイリアス設定 [22-2](#)
 - イネーブルとディセーブル [22-7, 39-7](#)
 - クエリア
 - 設定時の注意事項 [22-14](#)
 - 設定する [22-14](#)
 - グローバル設定 [22-8](#)
 - サポート [1-4](#)
 - サポートされるバージョン [22-3](#)
 - 設定 [22-7](#)
 - 即時脱退 [22-5](#)
 - 定義 [22-2](#)
 - デフォルト設定 [22-7, 39-6](#)
 - 方式 [22-8](#)
 - モニタリング [22-16, 39-12](#)
- IGMP スロットリング
 - アクションを表示する [22-30](#)
 - 設定する [22-29](#)
 - 説明 [22-25](#)
 - デフォルト設定 [22-26](#)
- IGMP 即時脱退
 - イネーブルにする [22-11](#)
 - 設定時の注意事項 [22-11](#)
 - 説明 [22-5](#)
- IGMP フィルタリング
 - サポート [1-5](#)
 - 設定する [22-26](#)
 - 説明 [22-25](#)
 - デフォルト設定 [22-26](#)
 - モニタリング [22-30](#)
- IGMP プロファイル
 - コンフィギュレーション モード [22-26](#)
 - 設定する [22-27](#)
 - 適用する [22-27](#)
- IGMP ヘルパー [1-5, 45-6](#)
- IGP [37-26](#)
- interfaces range macro コマンド [11-21](#)
- Interior Gateway Protocol
 - 「IGP」を参照
- Internet Group Management Protocol (インターネット グループ管理プロトコル)
 - 「IGMP」を参照
- IP ACL
 - QoS 分類の [34-8](#)
 - 暗黙の拒否 [33-10, 33-16](#)
 - 暗黙のマスク [33-10](#)
 - 名前付き [33-16](#)
 - 未定義 [33-23](#)
- IP Base イメージ [1-1](#)
- ip cef distributed コマンド [37-93](#)
- ip igmp profile コマンド [22-26](#)
- IP precedence [34-2](#)
- IP precedence/DSCP マップ、QoS での [34-71](#)
- IP SLA
 - ICMP エコー動作 [42-12](#)
 - SNMP サポート [42-2](#)
 - UDP ジッタ動作 [42-9](#)
 - 応答側
 - イネーブルにする [42-8](#)

- 説明 42-4
- 応答時間 42-4
- オブジェクトトラッキング 43-9
- オブジェクトトラッキングの設定 43-9
- オブジェクト モニタリング エージェントの追跡、設定 43-11
- サポートされるメトリック 42-2
- しきい値のモニタリング 42-6
- スケジューリング 42-5
- 制御プロトコル 42-4
- 設定時の注意事項 42-6
- 定義 42-1
- デフォルト設定 42-6
- 動作 42-3
- 到達可能性トラッキング 43-9
- トラック ステート 43-9
- ネットワーク パフォーマンスを測定する 42-3
- マルチオペレーションのスケジューリング 42-5
- モニタリング 42-14
- 利点 42-2
- IP traceroute
 - 概要 48-17
 - 実行する 48-17
- IPv4 ACL
 - インターフェイスに対して適用する 33-21
 - 拡張、作成する 33-11
 - 名前付き 33-16
 - 標準、作成する 33-10
- IPv4 と IPv6
 - デュアル プロトコル スタック 38-5
- IPv6
 - ACL
 - precedence 40-2
 - 一致条件 40-3
 - サポート対象 40-2
 - 制限 40-3
 - 表示 40-8
 - ポート 40-1
 - ルータ 40-1
 - CEFv6 38-20
 - Default Router Preference (DRP) 38-5
 - Enhanced Interior Gateway Routing Protocol (EIGRP) IPv6 38-8
 - EIGRP IPv6 コマンド 38-8
 - ルータ ID 38-8
 - ICMP 38-4
 - OSPF 38-7
 - SDM テンプレート 7-2, 39-1, 40-1
 - アドレス 38-2
 - アドレス フォーマット 38-2
 - アドレスを割り当てる 38-11
 - アプリケーション 38-5
 - 機能の制限 38-10
 - サポート機能 38-2
 - 自動設定 38-5
 - スイッチの制限 38-10
 - スタティック ルートの概要 38-7
 - スタティック ルートを設定する 38-21
 - ステートレス自動設定 38-5
 - 定義済み 38-1
 - デフォルト設定 38-11
 - 転送する 38-11
 - ネイバー探索 38-4
 - パス MTU 探索 38-4
 - 非サポート機能 38-9
 - モニタリング 38-28
 - IPv6 の HSRP
 - 設定 38-26
 - 注意事項 38-25
 - IP アドレス
 - 128 ビット 38-2
 - IPv6 38-2
 - IP ルーティング 37-4
 - MAC アドレス アソシエーション 37-8
 - クラス 37-5
 - クラスタ アクセス 5-2
 - 検出する 6-24
 - 候補またはメンバ 5-4, 5-14

- コマンド スイッチ [5-3, 5-12, 5-14](#)
- 冗長クラスタ [5-12](#)
- スタンバイ コマンド スイッチ [5-12, 5-14](#)
- デフォルト設定 [37-4](#)
- モニタリング [37-18](#)
- 「IP 情報」も参照
- IP サービス イメージ [1-1](#)
- IP サービス レベル契約
 - 「IP SLA」を参照
- IP サービス レベル、分析する [42-1](#)
- IP 情報
 - デフォルト設定 [3-3](#)
 - 割り当て
 - DHCP ベースの自動設定を介して [3-3](#)
 - 手動で [3-15](#)
- IP 送信元ガード
 - イネーブル化 [20-19, 20-20](#)
 - ディセーブル化 [20-19](#)
- IP ソース ガード
 - 802.1x と [20-18](#)
 - DHCP スヌーピングと [20-16](#)
 - EtherChannels と [20-18](#)
 - TCAM エントリと [20-19](#)
 - VRF と [20-18](#)
 - スタティック バインディング
 - 削除する [20-20](#)
 - 追加する [20-19, 20-20](#)
 - スタティック ホスト [20-20](#)
 - 設定時の注意事項 [20-18](#)
 - 説明 [20-16](#)
 - 送信元 IP アドレスと MAC アドレスのフィルタリング [20-16](#)
 - 送信元 IP アドレスのフィルタリング [20-16](#)
 - デフォルト設定 [20-18](#)
 - トランク インターフェイスと [20-18](#)
 - バインディング設定
 - 自動的な [20-16](#)
 - 手動での [20-16](#)
 - バインディング テーブル [20-16](#)
 - 表示する
 - アクティブ IP バインディングまたは MAC バインディング [20-27](#)
 - 設定 [20-27](#)
 - バインディング [20-27](#)
 - フィルタリング
 - 送信元 IP アドレス [20-16](#)
 - 送信元 IP アドレスと MAC アドレス [20-16](#)
 - プライベート VLAN の [20-18](#)
 - ポート セキュリティと [20-18](#)
 - ルーテッド ポートと [20-18](#)
- IP ダイレクト ブロードキャスト [37-14](#)
- IP 電話
 - QoS でポート セキュリティを確立する [34-45](#)
 - QoS と [12-1](#)
 - QoS の信頼境界 [34-45](#)
 - 自動分類とキューイング [34-21](#)
 - 設定する [12-4](#)
- IP ブロードキャスト アドレス [37-16](#)
- IP プロトコル
 - ACL での [33-13](#)
 - ルーティング [1-14](#)
- IP ポート セキュリティ、スタティック ホスト用
 - PVLAN ホスト ポートでの [20-24](#)
 - レイヤ 2 アクセス ポート [20-20](#)
- IP マルチキャスト ルーティング
 - IGMP スヌーピングと [22-2](#)
- MBONE
 - sdr キャッシュ エントリの削除 [45-66](#)
 - sdr キャッシュ エントリの存在期間の制限 [45-49](#)
 - sdr キャッシュの表示 [45-67](#)
 - sdr リスナー サポート機能のイネーブル化 [45-49](#)
 - Session Directory (sdr) ツール、説明 [45-49](#)
 - アドバタイズされる DVMRP ルートの制限 [45-61](#)
 - 会議セッション アナウンスメント用の SAP パケット [45-49](#)
 - 説明 [45-48](#)

- PIMv1 および PIMv2 の相互運用性 [45-12](#)
- RP
 - PIMv2 BSR の設定 [45-32](#)
 - 自動 RP および BSR の使用 [45-36](#)
 - 自動 RP の設定 [45-28](#)
 - 手動での割り当て [45-27](#)
 - マッピング情報のモニタリング [45-37](#)
- アドレス
 - すべてのマルチキャスト ルータ [45-3](#)
 - 全ホスト [45-3](#)
 - ホスト グループ アドレス範囲 [45-3](#)
- イネーブル化
 - PIM モード [45-14](#)
 - マルチキャスト転送 [45-14](#)
- 管理用スコープの境界、説明 [45-50](#)
- 逆経路チェック (RPF) [45-9](#)
- グループ /RP マッピング
 - BSR [45-7](#)
 - 自動 RP [45-7](#)
- シスコの実装 [45-2](#)
- 自動 RP
 - BSR による使用 [45-36](#)
 - 概要 [45-7](#)
 - 既存の SM クラウドへの追加 [45-29](#)
 - キャッシュのクリア [45-66](#)
 - 候補 RP スプーフィングの禁止 [45-31](#)
 - 新規インターネットワークでの設定 [45-29](#)
 - 設定時の注意事項 [45-12](#)
 - 着信 RP アナウンスメント メッセージのフィルタリング [45-31](#)
 - 問題のある RP への Join メッセージの送信禁止 [45-30](#)
 - 利点 [45-28](#)
- 設定
 - IP マルチキャスト境界 [45-50](#)
 - 基本的なマルチキャスト ルーティング [45-13](#)
- デフォルト設定 [45-11](#)
- 統計情報、システムおよびネットワークの表示 [45-66](#)
- ブートストラップ ルータ
 - IP マルチキャスト境界の定義 [45-34](#)
 - PIM ドメイン境界の定義 [45-33](#)
 - 概要 [45-7](#)
 - 候補 BSR の設定 [45-34](#)
 - 候補 RP の設定 [45-35](#)
 - 自動 RP による使用 [45-36](#)
 - 設定時の注意事項 [45-12](#)
- プロトコルの動作 [45-2](#)
- マルチキャスト転送、説明 [45-9](#)
- モニタリング
 - パケット速度および損失情報 [45-67](#)
 - パスのトレース [45-67](#)
 - ピアリング デバイス [45-67](#)
- ルーティング テーブル
 - 削除 [45-66](#)
 - 表示 [45-66](#)
- 「CGMP」も参照
- 「DVMRP」も参照
- 「IGMP」も参照
- 「PIM」も参照
- IP ユニキャスト ルーティング
 - ARP [37-9](#)
 - EtherChannel レイヤ 3 インターフェイス [37-3](#)
 - IGP [37-26](#)
 - IPv6 [38-3](#)
 - IP アドレス指定
 - クラス [37-5](#)
 - 設定 [37-4](#)
 - IRDP [37-12](#)
 - MAC アドレスおよび IP アドレス [37-8](#)
 - SVI を使用 [37-3](#)
 - UDP [37-16](#)
 - VLAN 間 [37-2](#)
 - アドミニストレーティブ ディスタンス [37-95, 37-105](#)
 - アドレス解決 [37-8](#)
 - イネーブル化 [37-19](#)
 - 逆アドレス解決 [37-8](#)
 - クラスレス ルーティング [37-7](#)

- 再配信 [37-96](#)
 - サブネットゼロ [37-6](#)
 - サブネットマスク [37-6](#)
 - 受動インターフェイス [37-104](#)
 - スーパーネット [37-7](#)
 - スタティック ルーティング [37-3](#)
 - スタティック ルートの設定 [37-94](#)
 - 設定する手順 [37-4](#)
 - ダイナミック ルーティング [37-3](#)
 - ダイレクトブロードキャスト [37-14](#)
 - ディセーブル化 [37-19](#)
 - デフォルト
 - アドレス指定の設定 [37-4](#)
 - ゲートウェイ [37-12](#)
 - ネットワーク [37-95](#)
 - ルーティング [37-2](#)
 - ルート [37-95](#)
 - 認証キー [37-106](#)
 - ブロードキャスト
 - アドレス [37-16](#)
 - ストーム [37-14](#)
 - パケット [37-14](#)
 - フラッドイング [37-17](#)
 - プロキシ ARP [37-9](#)
 - プロトコル
 - ダイナミック [37-3](#)
 - ディスタンスベクトル [37-3](#)
 - リンクステート [37-3](#)
 - ルーテッドポート [37-3](#)
 - レイヤ3 インターフェイス [37-3](#)
 - レイヤ3 インターフェイスへの IP アドレスの割り当て [37-6](#)
 - 「BGP」も参照
 - 「EIGRP」も参照
 - 「OSPF」も参照
 - 「RIP」も参照
 - IP ルーティング
 - イネーブル化 [37-19](#)
 - インターフェイスを接続する [11-13](#)
 - ディセーブル化 [37-19](#)
 - IP ルート、モニタリング [37-108](#)
 - IRDP
 - サポート [1-15](#)
 - 設定 [37-13](#)
 - 定義 [37-12](#)
 - IS-IS
 - show コマンド [37-76](#)
 - アドレス [37-67](#)
 - エリア ルーティング [37-66](#)
 - システム ルーティング [37-66](#)
 - デフォルト設定 [37-68](#)
 - モニタリング [37-76](#)
 - ISL
 - IPv6 と [38-3](#)
 - カプセル化 [1-9](#)
 - トランク ポートと [11-3](#)
 - ISO CLNS
 - clear コマンド [37-76](#)
 - NET [37-66](#)
 - NSAP [37-66](#)
 - OSI 標準 [37-66](#)
 - ダイナミック ルーティング プロトコル [37-66](#)
 - モニタリング [37-76](#)
 - ISO IGRP
 - エリア ルーティング [37-66](#)
 - システム ルーティング [37-66](#)
-
- ## J
- join メッセージ、IGMP [22-3](#)
-
- ## K
- KDC
 - 説明 [8-40](#)
 - 「Kerberos」も参照
 - Kerberos
 - KDC [8-40](#)

TGT [8-42](#)
 暗号化ソフトウェア イメージ [8-39](#)
 クレデンシャル [8-40](#)
 サーバ [8-41](#)
 サポート [1-12](#)
 信頼済みサードパーティとしてのスイッチ [8-40](#)
 設定する [8-44](#)
 設定例 [8-40](#)
 説明 [8-40](#)
 操作 [8-42](#)
 チケット [8-40](#)
 認証する
 KDC [8-42](#)
 境界スイッチ [8-42](#)
 ネットワーク サービス [8-44](#)
 用語 [8-41](#)
 レルム [8-41](#)

L

l2protocol-tunnel コマンド [16-13](#)
 LACP
 「EtherChannel」を参照
 レイヤ 2 プロトコル トンネリング [16-9](#)
 LDAP [4-2](#)
 LED、スイッチ
 「ハードウェア インストール ガイド」を参照
 Lightweight Directory Access Protocol
 「LDAP」を参照
 Link Aggregation Control Protocol
 「EtherChannel」を参照
 Link Layer Discovery Protocol
 「CDP」を参照
 Link State Advertisement (LSA) [37-31](#)
 LLDP
 イネーブルにする [25-6](#)
 概要 [25-1](#)
 サポートされる TLV [25-2](#)
 スイッチ スタックの考慮事項 [25-2](#)

設定
 デフォルト設定 [25-5](#)
 設定する [25-5](#)
 特性 [25-6](#)
 送信タイマーとホールドタイム、設定する [25-6](#)
 モニタリングとメンテナンス [25-11](#)
 LLDP-MED
 概要 [25-1, 25-2](#)
 サポートされる TLV [25-2](#)
 設定する
 TLV [25-7](#)
 手順 [25-5](#)
 モニタリングとメンテナンス [25-11](#)
 LLDP Media Endpoint Discovery
 「LLDP-MED」を参照
 Long-Reach Ethernet (LRE) テクノロジー [1-23](#)
 LRE プロファイル、スイッチ クラスタでの考慮事項 [5-16](#)

M

MAB
 「MAC 認証バイパス」を参照
 MAB エージング タイム [1-10](#)
 MAB 非アクティビティ タイマー
 デフォルト設定 [9-36](#)
 範囲 [9-38](#)
 MAC/PHY コンフィギュレーション ステータス TLV [25-2](#)
 MAC アドレス
 ACL での [33-29](#)
 IP アドレス アソシエーション [37-8](#)
 IP ソース バインディング テーブルで表示する [20-27](#)
 VLAN でのラーニングをディセーブルにする [6-23](#)
 VLAN との対応付け [6-13](#)
 アドレス テーブルを構築する [6-13](#)
 エージング タイム [6-14](#)
 検出する [6-24](#)
 スタティック

- 許可する [6-22, 6-24](#)
- 削除する [6-21](#)
- 追加する [6-21](#)
- 特性 [6-20](#)
- ドロップする [6-22](#)
- ダイナミック
 - 削除する [6-15](#)
 - ラーニング [6-13](#)
- デフォルト設定 [6-14](#)
- 表示する [6-24](#)
- MAC アドレス /VLAN マッピング [13-27](#)
- MAC アドレス通知、サポート [1-16](#)
- MAC アドレス テーブル移動更新
 - 設定時の注意事項 [19-8](#)
 - 設定する [19-12](#)
 - 説明 [19-6](#)
 - デフォルト設定 [19-8](#)
 - モニタリング [19-14](#)
- MAC アドレス ラーニング [1-6](#)
- MAC アドレス ラーニング、VLAN でディセーブルにする [6-23](#)
- MAC 拡張アクセス リスト
 - QoS 分類の [34-5](#)
 - QoS を設定する [34-52](#)
 - 作成する [33-29](#)
 - 定義済み [33-29](#)
 - レイヤ 2 インターフェイスに対して適用する [33-31](#)
- MAC 認証バイパス [9-38](#)
 - 「MAB」を参照
 - 概要 [9-17](#)
 - 設定する [9-58](#)
- maximum-paths コマンド [37-53, 37-93](#)
- MDA
 - 設定時の注意事項 [9-13 ~ 9-14](#)
 - 説明 [1-11, 9-13](#)
 - 認証プロセスでの例外 [9-6](#)
- MHSRP [41-4](#)
- MIB
 - SNMP の相互作用 [31-4](#)
- 概要 [31-1](#)
- mrouter ポート [19-3, 19-5](#)
- MSDP
 - MSDP 接続および統計情報のクリア [46-18](#)
 - SA メッセージ
 - キャッシュ エントリのクリア [46-18](#)
 - モニタリング [46-18](#)
 - Source-Active メッセージ
 - TTL によるデータの制限 [46-13](#)
 - アドバタイズされる送信元の制限 [46-9](#)
 - キャッシング [46-6](#)
 - 着信のフィルタリング [46-14](#)
 - 定義 [46-2](#)
 - ピアからのフィルタリング [46-10](#)
 - ピアへのフィルタリング [46-12](#)
 - 概要 [46-1](#)
 - 加入遅延、定義 [46-6](#)
 - サポート [1-15](#)
 - 送信元情報の制御
 - スイッチから発信 [46-8](#)
 - スイッチで受信 [46-13](#)
 - スイッチによる転送 [46-11](#)
 - デフォルト設定 [46-4](#)
 - デンス モード領域
 - SA メッセージの送信 [46-16](#)
 - 発信元アドレスの指定 [46-17](#)
 - 発信元アドレス、変更 [46-17](#)
 - ピア
 - シャットダウン [46-15](#)
 - 送信元情報の要求 [46-8](#)
 - デフォルトの設定 [46-4](#)
 - ピアリング関係、概要 [46-1](#)
 - モニタリング [46-18](#)
 - ピア RPF フラッドイング [46-2](#)
 - フィルタリング
 - 着信 SA メッセージ [46-14](#)
 - ピアからの SA 要求 [46-10](#)
 - ピアへの SA メッセージ [46-12](#)
 - メッシュ グループ

- 設定 [46-15](#)
- 定義 [46-15](#)
- 利点 [46-3](#)
- MSTP
 - BPDU ガード
 - イネーブルにする [18-11](#)
 - 説明 [18-2](#)
 - BPDU フィルタリング
 - イネーブルにする [18-12](#)
 - 説明 [18-3](#)
 - CIST、説明 [17-3](#)
 - CIST リージョナル ルート [17-3, 17-5](#)
 - CIST ルート [17-5](#)
 - CST
 - 定義 [17-3](#)
 - リージョン間の動作 [17-4](#)
 - EtherChannel ガード
 - イネーブルにする [18-15](#)
 - 説明 [18-7](#)
 - IEEE 802.1D との相互運用性
 - 移行プロセスの再起動 [17-27](#)
 - 説明 [17-8](#)
 - IEEE 802.1s
 - 実装 [17-6](#)
 - ポートの役割名の変更 [17-7](#)
 - 用語 [17-5](#)
 - IST
 - 定義 [17-2](#)
 - マスター [17-3](#)
 - リージョン内の動作 [17-3](#)
 - MST リージョン
 - CIST [17-3](#)
 - IST [17-2](#)
 - サポートされるスパニングツリー インスタンス [17-2](#)
 - 設定 [17-16](#)
 - 説明 [17-2](#)
 - ホップ カウント メカニズム [17-5](#)
 - Port Fast
 - イネーブルにする [18-10](#)
 - 説明 [18-2](#)
 - Port Fast 対応ポートのシャットダウン [18-2](#)
 - VLAN と MST インスタンスのマッピング [17-17](#)
 - インターフェイスの状態、転送のブロッキング [18-2](#)
 - 概要 [17-2](#)
 - 拡張システム ID
 - 異常動作 [17-18](#)
 - セカンダリ ルート スイッチへの影響 [17-19](#)
 - ルート スイッチへの影響 [17-18](#)
 - 境界ポート
 - 設定時の注意事項 [17-16](#)
 - 説明 [17-6](#)
 - サポートされるインスタンス [26-10](#)
 - サポートされるオプション機能 [1-8](#)
 - ステータスの表示 [17-27](#)
 - ステータス、表示 [17-27](#)
 - 設定
 - MST リージョン [17-16](#)
 - 高速コンバージェンス用リンク タイプ [17-25](#)
 - 最大エージング タイム [17-25](#)
 - 最大ホップ カウント [17-25](#)
 - スイッチ プライオリティ [17-23](#)
 - セカンダリ ルート スイッチ [17-19](#)
 - 転送遅延時間 [17-24](#)
 - ネイバー タイプ [17-26](#)
 - パス コスト [17-21](#)
 - ポート プライオリティ [17-20](#)
 - ルート スイッチ [17-18](#)
 - 設定時の注意事項 [17-15, 18-10](#)
 - 設定する
 - hello タイム [17-23](#)
 - デフォルト設定 [17-15](#)
 - デフォルトのオプション機能設定 [18-10](#)
 - モード間での相互運用性と互換性 [26-10](#)
 - モードのイネーブル化 [17-16](#)
 - ルート ガード
 - イネーブルにする [18-16](#)

説明 [18-8](#)

ルート スイッチ

異常動作 [17-18](#)

拡張システム ID の影響 [17-18](#)

設定 [17-18](#)

ルート スイッチ選択を防止する [18-8](#)

ループ ガード

イネーブルにする [18-16](#)

説明 [18-9](#)

multiauth

アクセス不能認証バイパスのサポート [9-25](#)

multiauth モード

「複数認証モード」を参照

Multicast Source Discovery Protocol

「MSDP」を参照

multicast storm-control コマンド [23-4](#)

Multiple HSRP

「MHSRP」を参照

Multiple VPN Routing/Forwarding、カスタマー エッジ デバイスでの

「Multi-VRF CE」を参照

Multi-VRF CE

サポート [1-15](#)

設定 [37-79](#)

設定時の注意事項 [37-80](#)

設定例 [37-87](#)

定義 [37-77](#)

デフォルト設定 [37-79](#)

ネットワーク コンポーネント [37-79](#)

パケット転送処理 [37-79](#)

MVR

IGMPv3 と [22-21](#)

アドレスのエイリアス [22-21](#)

アプリケーション例 [22-18](#)

インターフェイスの設定 [22-23](#)

グローバル パラメータを設定する [22-21](#)

サポート [1-5](#)

設定時の注意事項 [22-21](#)

説明 [22-18](#)

デフォルト設定 [22-20](#)

マルチキャスト TV アプリケーション [22-18](#)

モード [22-22](#)

モニタリング [22-24](#)

N

NAC

AAA ダウン ポリシー [1-12](#)

RADIUS サーバを使用した IEEE 802.1x 検証 [9-59](#)

RADIUS サーバを使用した IEEE 802.1x 認証 [9-59](#)

アクセス不能認証バイパス [1-12, 9-54](#)

クリティカル認証 [9-25, 9-54](#)

レイヤ 2 IEEE 802.1x 検証 [1-12, 9-30, 9-59](#)

レイヤ 2 IP 検証 [1-12](#)

NameSpace Mapper

「NSM」を参照

NEAT

概要 [9-32](#)

設定する [9-60](#)

Network Admission Control

NAC

Network Assistant

guide モード [1-2](#)

イメージ ファイルをダウンロードする [1-2](#)

ウィザード [1-2](#)

管理オプション [1-2](#)

スイッチをアップグレードする [A-24](#)

説明 [1-5](#)

利点 [1-2](#)

no switchport コマンド [11-4](#)

Not-So-Stubby-Area

「NSSA」を参照

no コマンド [2-4](#)

NSAP、ISO IGRP アドレスとして [37-66](#)

NSF 認識

IS-IS [37-69](#)

NSM [4-3](#)

NSSA、OSPF [37-31](#)

NTP

- アソシエーション
 - 定義済み [6-2](#)
- 概要 [6-2](#)
- サポート [1-6](#)
- 時刻
 - サービス [6-2](#)
 - 同期をとる [6-2](#)
- 層 [6-2](#)

O

Open1x

- 設定する [9-65](#)

Open1x 認証

- 概要 [9-31](#)

Open Shortest Path First

- 「OSPF」を参照

OSPF

- IPv6 用 [38-7](#)
- LSA グループ ペーシング [37-34](#)
- インターフェイス パラメータ、設定 [37-30](#)
- エリア パラメータ、設定 [37-31](#)
- 仮想リンク [37-33](#)
- 経路集約 [37-32](#)
- サポート [1-14](#)
- 設定 [37-29](#)
- 説明 [37-26](#)
- デフォルト設定
 - 設定 [37-27](#)
 - メトリック [37-33](#)
 - ルート [37-33](#)
- モニタリング [37-35](#)
- ルータ ID [37-35](#)

P

PAgP

- 「EtherChannel」を参照

レイヤ 2 プロトコル トンネリング [16-9](#)

PBR

- イネーブル化 [37-102](#)
- 高速スイッチングされたポリシーベース ルーティング [37-103](#)
- 定義 [37-100](#)
- ローカル ポリシーベース ルーティング [37-103](#)

PC (パッシブ コマンド スイッチ) [5-11](#)

PE/CE ルーティング、設定 [37-87](#)

Per-VLAN Spanning-Tree plus

- 「PVST+」を参照

PIM

Shortest Path Tree、使用の延期 [45-39](#)

概要 [45-4](#)

共有ツリーおよび送信元ツリー、概要 [45-38](#)

サポート [1-15](#)

スタブ ルーティング

- イネーブル化 [45-25](#)

- 概要 [45-5](#)

- 設定時の注意事項 [45-25](#)

- 表示 [45-67](#)

スパース モード

- RPF 検索 [45-10](#)

- 概要 [45-5](#)

- 加入メッセージおよび共有ツリー [45-5](#)

- プルーニング メッセージ [45-5](#)

デフォルト設定 [45-11](#)

デンス モード

- RPF 検索 [45-9](#)

- 概要 [45-5](#)

- ランデブー ポイント (RP)、説明 [45-5](#)

ネイバーの表示 [45-67](#)

バージョン

- v2 の改善点 [45-4](#)

- 相互運用性 [45-12](#)

- 相互運用性に関するトラブルシューティング [45-37](#)

モードのイネーブル化 [45-14](#)

ルータ クエリー メッセージ インターバル、変更 [45-40](#)

PIM-DVMRP、スヌーピング方式としての **22-9**

ping

概要 **48-14**

実行する **48-14**

文字出力の説明 **48-15**

PoE

auto モード **11-9**

CDP に対する電力ネゴシエーションの拡張機能 **11-7**

Cisco インテリジェント電力管理 **11-7**

IEEE 電力分類レベル **11-8**

static モード **11-9**

カットオフ電力

決定する **11-11**

サポート **11-10**

サポートされるデバイス **11-7**

サポートされる標準 **11-7**

受電装置の検出と初期電力割り当て **11-8**

設定する **11-30**

低電力モードで動作する高電力装置 **11-7**

電力管理モード **11-9**

電力検知 **11-10**

電力消費 **11-11, 11-32**

電力消費のポリシング **11-33**

電力消費を伴う CDP、説明 **11-7**

電力ネゴシエーションを伴う CDP、説明 **11-7**

電力のモニタリング **11-33**

電力モニタリング **11-10**

トラブルシューティング **48-12**

パワー バジェット **11-32**

ポリシング電力の使用方法 **11-10**

モニタリング **11-10**

PoE+ **11-8**

Port Aggregation Protocol

「EtherChannel」を参照

Port Fast

イネーブルにする **18-10**

サポート **1-8**

説明 **18-2**

モード、スパニング ツリー **13-29**

Protocol-Independent Multicast Protocol

「PIM」を参照

PVST+

IEEE 802.1Q トランキングの相互運用性 **26-11**

サポートされるインスタンス **26-10**

説明 **26-9**

Q

QoS

DSCP 透過 **34-46**

IP 電話

検出と信頼済みの設定 **34-21, 34-45**

自動分類とキューイング **34-21**

MQC コマンドと **34-1**

QoS ラベル、定義済み **34-4**

暗黙の拒否 **34-8**

概要 **34-2**

基本モデル **34-4**

キュー

SRR、説明 **34-15**

WTD、説明 **34-14**

高優先順位（緊急） **34-20, 34-87**

出力特性を設定する **34-80**

入力特性を設定する **34-76**

場所 **34-14**

クラス マップ

設定する **34-53**

表示 **34-88**

グローバルにイネーブルにする **34-41**

再書き込み **34-20**

サポート **1-13**

自動 QoS

実行コンフィギュレーションでの影響 **34-33**

初期設定を表示する **34-36**

生成コマンドのリスト **34-24, 34-28**

生成コマンドを表示する **34-35**

設定時の注意事項 **34-33**

- 設定とデフォルト表示 [34-36](#)
- 説明 [34-21](#)
- ディセーブルにする [34-35](#)
- トラフィックを分類する [34-22](#)
- 出力インターフェイスで帯域幅を制限する [34-87](#)
- 出力キュー
 - DSCP 値または CoS 値のマッピング [34-83](#)
 - SRR の共有重みを設定する [34-86](#)
 - SRR のシェーピング重みを設定する [34-85](#)
 - WTD しきい値の設定 [34-81](#)
 - WTD、説明 [34-19](#)
 - しきい値マップを表示する [34-84](#)
 - スケジューリング、説明 [34-4](#)
 - 説明 [34-4](#)
 - バッファ領域を割り当てる [34-81](#)
 - バッファ割り当てスキーム、説明 [34-18](#)
 - フローチャート [34-18](#)
- 信頼状態
 - 信頼済みデバイス [34-45](#)
 - 説明 [34-5](#)
 - ドメイン内 [34-42](#)
 - 別のドメインとの境界 [34-47](#)
- 設定時の注意事項
 - 自動 QoS [34-33](#)
 - 標準 QoS [34-39](#)
- 設定する
 - DSCP の透過性 [34-46](#)
 - DSCP マップ [34-70](#)
 - IP 拡張 ACL [34-51](#)
 - IP 標準 ACL [34-50](#)
 - MAC ACL [34-52](#)
 - 自動 QoS [34-21](#)
 - 集約ポリシング機能 [34-68](#)
 - 出力キューの特性 [34-80](#)
 - 信頼境界 [34-45](#)
 - デフォルト ポート CoS 値 [34-44](#)
 - ドメイン内のポートの信頼状態 [34-42](#)
 - 入力キューの特性 [34-76](#)
 - 別のドメインとの境界での DSCP 信頼状態 [34-47](#)
 - ポリシー マップ、階層型 [34-61](#)
 - デフォルト自動設定 [34-22](#)
 - デフォルトの標準設定 [34-37](#)
 - 統計情報を表示する [34-88](#)
 - 入力キュー
 - DSCP 値または CoS 値のマッピング [34-76](#)
 - SRR の共有重みを設定する [34-78](#)
 - WTD しきい値の設定 [34-76](#)
 - WTD、説明 [34-17](#)
 - しきい値マップを表示する [34-77](#)
 - スケジューリング、説明 [34-4](#)
 - 説明 [34-4](#)
 - 帯域幅を割り当てる [34-78](#)
 - バッファと帯域幅の割り当て、説明 [34-17](#)
 - バッファ領域を割り当てる [34-78](#)
 - プライオリティ キュー、説明 [34-17](#)
 - プライオリティ キューを設定する [34-79](#)
 - フローチャート [34-16](#)
 - パケットの変更 [34-20](#)
 - フローチャート
 - 出力キューイングとスケジューリング [34-18](#)
 - 入力キューイングとスケジューリング [34-16](#)
 - 分類 [34-7](#)
 - ポリシングとマーキング [34-11](#)
- 分類
 - DSCP の透過性、説明 [34-46](#)
 - IP ACL、説明 [34-6, 34-8](#)
 - IP トラフィックのオプション [34-6](#)
 - MAC ACL、説明 [34-5, 34-8](#)
 - クラス マップ、説明 [34-8](#)
 - 信頼 DSCP、説明 [34-5](#)
 - 信頼 IP precedence、説明 [34-5](#)
 - 信頼済み CoS、説明 [34-5](#)
 - 定義済み [34-4](#)
 - 転送処理 [34-3](#)
 - 非 IP トラフィックのオプション [34-5](#)
 - フレームとパケットでの [34-3](#)

- フローチャート [34-7](#)
- ポリシー マップ、説明 [34-8](#)
- ポリサー
 - 設定 [34-59, 34-64, 34-68](#)
- ポリシー、インターフェイスに接続する [34-9](#)
- ポリシー マップ
 - SVI での階層 [34-61](#)
 - 階層 [34-9](#)
 - 特性 [34-55](#)
 - 表示する [34-89](#)
 - 物理ポートでの非階層 [34-55](#)
- ポリシング
 - 説明 [34-4, 34-9](#)
 - トークン バケット アルゴリズム [34-10](#)
- ポリシング機能
 - 数 [34-40](#)
 - 説明 [34-9](#)
 - タイプ [34-10](#)
 - 表示する [34-88](#)
- マーキング、説明 [34-4, 34-9](#)
- マークダウンアクション [34-59, 34-64](#)
- マッピング テーブル
 - CoS/DSCP [34-70](#)
 - DSCP/CoS [34-73](#)
 - DSCP/DSCP 変換 [34-74](#)
 - IP precedence/DSCP [34-71](#)
 - タイプ [34-13](#)
 - 表示する [34-88](#)
 - ポリシング済み DSCP [34-72](#)
- QoS の CoS 入力キューしきい値マップ [34-17](#)
- QoS の DSCP 入力キューしきい値マップ [34-17](#)
- Quality Of Service
 - 「QoS」を参照
- Quality of Service
 - 「QoS」を参照
- AAA サーバ グループを定義する [8-31](#)
- 概要 [8-18](#)
- クラスタでの [5-15](#)
- サーバ ロード バランシング [8-39](#)
- サーバを指定する [8-27](#)
- サポート [1-12](#)
- 設定する
 - アカウントिंग [8-34](#)
 - 通信、グローバル [8-27, 8-35](#)
 - 通信、サーバ単位 [8-27](#)
 - 認可 [8-33](#)
 - 認証 [8-29](#)
 - 複数 UDP ポート [8-27](#)
- 設定を表示する [8-39](#)
- 操作 [8-20](#)
- 属性
 - ベンダー固有 [8-35](#)
 - ベンダー専用 [8-37](#)
- デフォルト設定 [8-26](#)
- ネットワーク環境の提案 [8-19](#)
- 方式リスト、定義済み [8-26](#)
- ユーザに対するサービスを制限する [8-33](#)
- ユーザによってアクセスされるサービスをトラッキングする [8-34](#)
- RADIUS 許可の変更 [8-20](#)
- Rapid Per-VLAN Spanning-Tree plus
 - 「Rapid PVST+」を参照
- Rapid PVST+
 - IEEE 802.1Q トランッキングの相互運用性 [26-11](#)
 - サポートされるインスタンス [26-10](#)
 - 説明 [26-9](#)
- RARP [37-9](#)
- rcommand コマンド [5-16](#)
- RCP
 - イメージ ファイル
 - アップロードする [A-38](#)
 - サーバを準備する [A-35](#)
 - ダウンロードする [A-36](#)
 - 古いイメージを削除する [A-38](#)

R

RADIUS

- 設定ファイル
 - アップロードする [A-18](#)
 - 概要 [A-16](#)
 - サーバを準備する [A-16](#)
 - ダウンロードする [A-17](#)
- Remote Authentication Dial-In User Service
 - 「RADIUS」を参照
- RFC
 - 1058、RIP [37-20](#)
 - 1112、IP マルチキャストと IGMP [22-2](#)
 - 1157、SNMPv1 [31-2](#)
 - 1163、BGP [37-44](#)
 - 1166、IP アドレス [37-5](#)
 - 1253、OSPF [37-26](#)
 - 1267、BGP [37-44](#)
 - 1305、NTP [6-2](#)
 - 1587、NSSA [37-26](#)
 - 1757、RMON [29-2](#)
 - 1771、BGP [37-44](#)
 - 1901、SNMPv2C [31-2](#)
 - 1902 ～ 1907、SNMPv2 [31-2](#)
 - 2236、IP マルチキャストと IGMP [22-2](#)
 - 2273 ～ 2275、SNMPv3 [31-2](#)
- RFC 5176 規定 [8-22](#)
- RIP
 - IPv6 用 [38-7](#)
 - アドバタイズメント [37-20](#)
 - サポート [1-14](#)
 - サマリー アドレス [37-24](#)
 - スプリット ホライズン [37-24](#)
 - 設定 [37-21](#)
 - 説明 [37-20](#)
 - デフォルト設定 [37-21](#)
 - 認証 [37-23](#)
 - ホップ カウント [37-20](#)
- RMON
 - アラームとイベントをイネーブルにする [29-3](#)
 - 概要 [29-1](#)
 - サポート [1-16](#)
- サポートされるグループ [29-2](#)
- ステータスを表示する [29-6](#)
- デフォルト設定 [29-3](#)
- 統計情報
 - グループ イーサネットを収集する [29-5](#)
 - グループ履歴を収集する [29-5](#)
- route-map コマンド [37-102](#)
- Routing Information Protocol
 - 「RIP」を参照
- RPS
 - 「Cisco Redundant Power System 2300」を参照
- RPS 2300
 - 「Cisco Redundant Power System 2300」を参照
- RSPAN
 - VLAN ベース [28-6](#)
 - 宛先ポート [28-7](#)
 - 概要 [1-16, 28-1](#)
 - 受信トラフィック [28-4](#)
 - ステータスを表示する [28-24](#)
 - セッション
 - 作成する [28-18](#)
 - 定義済み [28-3](#)
 - 特定の VLAN に対する送信元トラフィックを制限する [28-23](#)
 - 入力トラフィックをイネーブルにする [28-22](#)
 - モニタリングされるポートを指定する [28-18](#)
 - 設定時の注意事項 [28-17](#)
 - 送信トラフィック [28-5](#)
 - 送信元ポート [28-5](#)
 - 定義済み [28-2](#)
 - デフォルト設定 [28-9](#)
 - 特性 [28-8](#)
 - 他の機能との相互動作 [28-8](#)
 - モニタリングされるポート [28-5](#)
 - モニタリング ポート [28-7](#)
- RSTP
 - BPDU
 - 形式 [17-12](#)
 - 処理 [17-13](#)

IEEE 802.1D との相互運用性

移行プロセスの再起動 [17-27](#)

説明 [17-8](#)

トポロジの変更 [17-13](#)

「MSTP」も参照

アクティブ トポロジ [17-9](#)

概要 [17-9](#)

高速コンバージェンス

エッジ ポートおよび Port Fast [17-10](#)

説明 [17-10](#)

ポイントツーポイント リンク [17-10, 17-25](#)

ルート ポート [17-10](#)

指定スイッチ、定義 [17-9](#)

指定ポート、定義 [17-9](#)

提案合意ハンドシェイク プロセス [17-10](#)

ポートの役割

説明 [17-9](#)

同期 [17-11](#)

ルート ポート、定義 [17-9](#)

set-request オペレーション [31-4](#)

SFP

ステータス、表示する [48-13](#)

セキュリティと識別情報 [48-12](#)

モニタリング ステータス [11-44, 48-13](#)

show access-lists hw-summary コマンド [33-23](#)

show cdp traffic コマンド [24-5](#)

show cluster members コマンド [5-16](#)

show configuration コマンド [11-36](#)

show forward コマンド [48-22](#)

show interfaces switchport [19-4](#)

show interfaces コマンド [11-28, 11-36](#)

show l2protocol コマンド [16-14, 16-16](#)

show lldp traffic コマンド [25-12](#)

show platform forward コマンド [48-22](#)

show platform tcam コマンド [48-25](#)

show running-config コマンド

ACL を表示する [33-21, 33-22, 33-34, 33-36](#)

インターフェイスの説明 [11-36](#)

show コマンドと more コマンドの出力、フィルタリング [2-9](#)

shutdown コマンド、インターフェイスでの [11-45](#)

SNAP [24-1](#)

SNMP

CPU しきい値通知を設定する [31-17](#)

ifIndex 値 [31-5](#)

IP SLA と [42-2](#)

MIB 変数にアクセスする [31-4](#)

TFTP サーバによるアクセスを制限する [31-18](#)

エージェント

説明 [31-4](#)

ディセーブルにする [31-8](#)

エンジン ID [31-7](#)

概要 [31-1, 31-4](#)

クラスタでの [5-15](#)

クラスタを管理する [5-17](#)

グループ [31-7, 31-10](#)

コミュニティ ストリング

概要 [31-4](#)

S

SCP

SSH と [8-57](#)

設定する [8-57](#)

「SCP」を参照

SC (スタンバイ コマンド スイッチ) [5-11](#)

SDM

テンプレート

数 [7-1](#)

設定する [7-4](#)

SDM テンプレート [40-3](#)

設定時の注意事項 [7-3](#)

設定する [7-3](#)

タイプ [7-1](#)

デュアル IPv4/IPv6 [7-2](#)

Secure Copy Protocol

Secure Socket Layer

「SSL」を参照

- クラスタ スイッチの **31-4**
- 設定する **31-8**
- サポートされるバージョン **31-2**
- システム接点と場所 **31-17**
- システム ログ メッセージを NMS に対して制限する **30-10**
- 情報
 - イネーブルにする **31-16**
 - 説明 **31-5**
 - ディセーブルにする **31-16**
 - トラップ キーワードと **31-13**
 - トラップとの違い **31-5**
 - ステータス、表示する **31-19**
 - セキュリティ レベル **31-3**
 - 設定例 **31-18**
 - 帯域内管理 **1-7**
 - 通知 **31-5**
 - デフォルト設定 **31-6**
 - トラップ
 - MAC アドレス通知をイネーブルにする **6-15, 6-17, 6-19**
 - イネーブルにする **31-13**
 - 概要 **31-1, 31-4**
 - 情報との違い **31-5**
 - 説明 **31-3, 31-5**
 - タイプ **31-13**
 - ディセーブルにする **31-16**
 - トラップ マネージャ、設定する **31-14**
 - 認証レベル **31-11**
 - ホスト **31-7**
 - マネージャ機能 **1-6, 31-3**
 - ユーザ **31-7, 31-10**
- SNMPv1 **31-2**
- SNMPv2C **31-2**
- SNMPv3 **31-2**
- SNMP と Syslog、IPv6 による **38-9**
- Source-Specific Multicast
 - 「SSM」を参照
- SPAN
 - VLAN ベース **28-6**
 - 宛先ポート **28-7**
 - 概要 **1-16, 28-1**
 - 受信トラフィック **28-4**
 - ステータスを表示する **28-24**
 - セッション
 - 宛先 (モニタリング) ポートを削除する **28-13**
 - 作成する **28-11**
 - 定義済み **28-3**
 - 特定の VLAN に対する送信元トラフィックを制限する **28-16**
 - 入力転送を設定する **28-15, 28-23**
 - 入力トラフィックをイネーブルにする **28-14**
 - モニタリングされるポートを指定する **28-11**
 - 設定時の注意事項 **28-10**
 - 送信トラフィック **28-5**
 - 送信元ポート **28-5**
 - デフォルト設定 **28-9**
 - ポート、制約事項 **23-12**
 - 他の機能との相互動作 **28-8**
 - モニタリングされるポート **28-5**
 - モニタリング ポート **28-7**
- SPAN トラフィック **28-4**
- SRR
 - 共有モード **34-15**
 - サポート **1-14**
 - シェーピング モード **34-15**
 - 設定する
 - 出力キューでの共有重み **34-86**
 - 出力キューでのシェーピング重み **34-85**
 - 入力キューでの共有重み **34-78**
 - 説明 **34-15**
- SSH
 - 暗号化ソフトウェア イメージ **8-45**
 - 暗号化方式 **8-46**
 - 設定する **8-47**
 - 説明 **1-7, 8-46**
 - ユーザ認証方式、サポートされる **8-46**
- SSL

- 暗号化ソフトウェア イメージ [8-50](#)
- セキュア HTTP クライアントを設定する [8-55](#)
- セキュア HTTP サーバを設定する [8-54](#)
- 設定時の注意事項 [8-53](#)
- 説明 [8-50](#)
- モニタリング [8-56](#)
- SSM
 - CGMP の制限 [45-17](#)
 - IGMPv3 [45-15](#)
 - IGMPv3 ホスト シグナリング [45-16](#)
 - IGMP スヌーピング [45-17](#)
 - Internet Standard Multicast との違い [45-15](#)
 - IP アドレス範囲 [45-16](#)
 - PIM [45-15](#)
 - アドレス管理に関する制約 [45-17](#)
 - コンポーネント [45-15](#)
 - ステート維持の制限 [45-17](#)
 - 設定 [45-15, 45-18](#)
 - 設定時の注意事項 [45-16](#)
 - 動作 [45-16](#)
 - モニタリング [45-18](#)
- SSM マッピング [45-18](#)
 - DNS ベース [45-20, 45-22](#)
 - 概要 [45-19](#)
 - スタティック [45-20, 45-21](#)
 - スタティック トラフィック転送 [45-24](#)
 - 制限 [45-19](#)
 - 設定 [45-18, 45-21](#)
 - 設定時の注意事項 [45-19](#)
 - モニタリング [45-24](#)
- standby ip コマンド [41-6](#)
- STP
 - BackboneFast
 - イネーブルにする [18-15](#)
 - 説明 [18-5](#)
 - ディセーブルにする [18-15](#)
 - BPDU ガード
 - イネーブルにする [18-11](#)
 - 説明 [18-2](#)
 - ディセーブルにする [18-12](#)
 - BPDU フィルタリング
 - イネーブルにする [18-12](#)
 - 説明 [18-3](#)
 - ディセーブルにする [18-13](#)
 - BPDU メッセージ交換 [26-3](#)
 - EtherChannel ガード
 - イネーブルにする [18-15](#)
 - 説明 [18-7](#)
 - ディセーブルにする [18-15](#)
 - IEEE 802.1D とブリッジ ID [26-4](#)
 - IEEE 802.1D とマルチキャスト アドレス [26-8](#)
 - IEEE 802.1Q トランクでの制限 [26-10](#)
 - IEEE 802.1t と VLAN 識別情報 [26-4](#)
 - Port Fast
 - イネーブルにする [18-10](#)
 - 説明 [18-2](#)
 - Port Fast 対応ポートのシャットダウン [18-2](#)
 - UplinkFast
 - イネーブルにする [18-14](#)
 - 説明 [18-3](#)
 - VLAN ブリッジ [26-11](#)
 - インターフェイスの状態
 - 概要 [26-4](#)
 - ディセーブル [26-7](#)
 - 転送する [26-5, 26-7](#)
 - ブロッキング [26-6](#)
 - ラーニング [26-6](#)
 - リスニング [26-6](#)
 - インターフェイスの状態、転送のブロッキング [18-2](#)
 - 下位 BPDU [26-3](#)
 - 概要 [26-2](#)
 - カウンタ、クリア [26-24](#)
 - 拡張システム ID
 - 概要 [26-4](#)
 - セカンダリ ルート スイッチの影響 [26-17](#)
 - 予期しない動作 [26-16](#)
 - ルート スイッチの影響 [26-15](#)

- 間接リンク障害を検出する [18-5](#)
- サポートされるインスタンス [26-10](#)
- サポートされるオプション機能 [1-8](#)
- サポートされる機能 [1-8](#)
- サポートされるプロトコル [26-9](#)
- サポートされるモード [26-9](#)
- 指定スイッチ、定義済み [26-4](#)
- 指定ポート、定義済み [26-4](#)
- 冗長接続性 [26-8](#)
- ステータス、表示する [26-23](#)
- ステータスを表示する [26-23](#)
- 設定
 - hello タイム [26-21](#)
 - 最大エージング タイム [26-22](#)
 - セカンダリ ルート スイッチ [26-17](#)
 - 転送遅延時間 [26-22](#)
 - ポート プライオリティ [26-17](#)
- 設定時の注意事項 [18-10, 26-12](#)
- 設定する
 - スイッチ プライオリティ [26-20](#)
 - スパニング ツリー モード [26-14](#)
 - 転送保留カウンタ [26-23](#)
 - パス コスト [26-19](#)
 - ルート スイッチ [26-15](#)
- タイマー、説明 [26-21](#)
- ディセーブルにする [26-15](#)
- デフォルト設定 [26-12](#)
- デフォルトのオプション機能設定 [18-10](#)
- パス コスト [13-25, 13-26](#)
- ポート プライオリティ [13-24](#)
- マルチキャスト アドレス、影響 [26-8](#)
- モード間での相互運用性と互換性 [26-10](#)
- 優位 BPDU [26-3](#)
- ルート ガード
 - イネーブルにする [18-16](#)
 - 説明 [18-8](#)
- ルート スイッチ
 - 拡張システム ID の影響 [26-4, 26-15](#)
 - 設定する [26-15](#)
 - 選択 [26-3](#)
 - 予期しない動作 [26-16](#)
- ルート スイッチ選択を防止する [18-8](#)
- ルート ポート選択のアクセラレーション [18-4](#)
- ルート ポート、定義済み [26-3](#)
- ループ ガード
 - イネーブルにする [18-16](#)
 - 説明 [18-9](#)
- レイヤ 2 プロトコル トンネリング [16-8](#)
- ロードシェアリング
 - 概要 [13-23](#)
 - パス コストを使用する [13-25](#)
 - ポート プライオリティを使用する [13-24](#)
- SunNet Manager [1-6](#)
- SVI
 - IP ユニキャスト ルーティング [37-3](#)
 - VLAN 間でのルーティング [13-2](#)
 - VLAN の接続 [11-13](#)
 - 定義 [11-5](#)
 - ルータ ACL [33-4](#)
- SVI autostate exclude
 - 設定する [11-39](#)
- SVI 自動ステート除外
 - 定義 [11-6](#)
- SVI リンク ステート [11-6](#)
- Switch Database Management
 - 「SDM」を参照
 - switchport backup interface [19-4, 19-5](#)
 - switchport block multicast コマンド [23-8](#)
 - switchport block unicast コマンド [23-8](#)
 - switchport mode dot1q-tunnel コマンド [16-7](#)
 - switchport protected コマンド [23-7](#)
 - switchport コマンド [11-23](#)
- Syslog
 - 「システム メッセージ ログギング」を参照

T

TACACS+

アカウントティング、定義済み **8-12**

概要 **8-11**

クラスタでの **5-15**

サーバを指定する **8-13**

サポート **1-12**

設定する

アカウントティング **8-17**

認可 **8-16**

認証キー **8-13**

ログイン認証 **8-14**

設定を表示する **8-18**

操作 **8-12**

デフォルト設定 **8-13**

認可、定義済み **8-12**

認証、定義済み **8-12**

ユーザに対するサービスを制限する **8-16**

ユーザによってアクセスされるサービスをトラッキングする **8-17**

tar ファイル

イメージファイルの形式 **A-25**

作成する **A-6**

抽出する **A-7**

内容を表示する **A-6**

TCAM

スペース

HFTM **48-25**

HQATM **48-25**

未割り当て **48-25**

メモリの整合性 **1-5, 48-25**

メモリの整合性検査エラー

例 **48-25**

メモリの整合性検査ルーチン **1-5, 48-25**

TCL スクリプト、組み込みイベント マネージャによる登録と定義 **32-7**

TDR **1-17**

Telnet

管理インターフェイスにアクセスする **2-10**

接続数 **1-7**

パスワードを設定する **8-6**

Terminal Access Controller Access Control System Plus

「TACACS+」を参照

TFTP

イメージファイル

アップロードする **A-29**

サーバを準備する **A-26**

削除する **A-29**

ダウンロードする **A-27**

サーバによるアクセスを制限する **31-18**

自動設定を設定する **3-7**

設定ファイル

アップロードする **A-12**

サーバを準備する **A-10**

ダウンロードする **A-11**

ベース ディレクトリの設定ファイル **3-7**

TFTP サーバ **1-6**

time-range コマンド **33-18**

TLV

LLDP **25-2**

LLDP-MED **25-2**

定義済み **25-1**

ToS **1-13**

traceroute コマンド **48-17**

「IP traceroute」も参照

traceroute、レイヤ 2

1 ポートに複数のデバイス **48-16**

ARP **48-16**

CDP **48-15**

IP アドレスおよびサブネット **48-16**

MAC アドレスおよび VLAN **48-16**

使用上の注意事項 **48-15**

説明 **48-15**

ブロードキャスト トラフィック **48-15**

マルチキャスト トラフィック **48-16**

ユニキャスト トラフィック **48-15**

U

UDLD

- イネーブル化
 - グローバル [27-5](#)
 - イネーブルにする
 - インターフェイスごとの [27-5](#)
 - インターフェイスをリセットする [27-6](#)
 - 概要 [27-1](#)
 - 検出メカニズムをエコーする [27-3](#)
 - サポート [1-8](#)
 - ステータス、表示する [27-7](#)
 - 設定時の注意事項 [27-4](#)
 - ディセーブルにする
 - インターフェイスごとの [27-5](#)
 - グローバルに [27-5](#)
 - 光ファイバ インターフェイスでの [27-5](#)
 - デフォルト設定 [27-4](#)
 - ネイバー データベース [27-2](#)
 - リンク検出メカニズム [27-1](#)
 - レイヤ 2 プロトコル トンネリング [16-10](#)
 - UDLD シャットダウン インターフェイスをリセットする [27-6](#)
 - UDP ジッタ、設定する [42-10](#)
 - UDP ジッタ動作、IP SLA [42-9](#)
 - UDP、設定 [37-16](#)
 - unicast storm control コマンド [23-4](#)
 - UNIX Syslog サーバ
 - サポートされる機能 [30-14](#)
 - デーモンの設定 [30-13](#)
 - メッセージ ログ設定 [30-13](#)
 - UplinkFast
 - イネーブルにする [18-14](#)
 - サポート [1-8](#)
 - 説明 [18-3](#)
 - ディセーブルにする [18-14](#)
 - USB ミニタイプ B コンソール ポート [11-14](#)
-
- ## V
- VACL
 - ロギング
 - 設定例 [33-40](#)
 - VACL ロギングの設定 [33-39](#)
 - VACL ロギング パラメータ [33-40](#)
 - VLAN
 - 1006 ~ 4094 の ID を設定する [13-12](#)
 - RSPAN での送信元トラフィックを制限する [28-23](#)
 - SPAN での送信元トラフィックを制限する [28-16](#)
 - STP と IEEE 802.1Q トランク [26-10](#)
 - SVI による接続 [11-13](#)
 - VLAN データベースに追加する [13-8](#)
 - VLAN ブリッジ STP [26-11, 47-2](#)
 - VTP モード [14-3](#)
 - 拡張範囲 [13-1, 13-12](#)
 - 機能 [1-9](#)
 - サービス プロバイダー ネットワーク内のカスタマー番号 [16-3](#)
 - 削除する [13-9](#)
 - 作成する [13-9](#)
 - サポートされる [13-2](#)
 - サポートされる番号 [1-9](#)
 - 図示 [13-2](#)
 - スタティック アクセス ポート [13-10](#)
 - スパンニング ツリー インスタンスと [13-3, 13-7, 13-13](#)
 - 設定 [13-1](#)
 - 設定時の注意事項、拡張範囲 VLAN [13-12](#)
 - 設定時の注意事項、標準範囲 VLAN [13-6](#)
 - 説明 [11-2, 13-1](#)
 - ダイナミック アドレスのエージング [26-9](#)
 - 追加 [13-8](#)
 - デフォルト設定 [13-8](#)
 - トークンリング [13-6](#)
 - トラフィック [13-2](#)
 - トランク上での許可 [13-21](#)
 - 内部 [13-13](#)
 - ネイティブ、設定する [13-23](#)
 - パラメータ [13-5](#)
 - 表示する [13-16](#)
 - 標準範囲 [13-1, 13-5](#)

- 変更する [13-8](#)
- ポートメンバーシップモード [13-3](#)
- マルチキャスト [22-18](#)
- VLAN 1、トランクポート上でディセーブルにする [13-21](#)
- VLAN 1 の最小化 [13-21](#)
- VLAN ACL
 - 「VLAN マップ」を参照
- vlan.dat ファイル [13-5](#)
- vlan dot1q tag native コマンド [16-5](#)
- VLAN ID、検出する [6-24](#)
- VLAN Query Protocol
 - 「VQP」を参照
- VLAN 管理ドメイン [14-2](#)
- VLAN 間ルーティング [1-15, 37-2](#)
- vlan グローバル コンフィギュレーション コマンド [13-7](#)
- VLAN コンフィギュレーション モード [2-2](#)
- VLAN 設定
 - 起動時 [13-7](#)
 - 保存 [13-7](#)
- VLAN データベース
 - VLAN の保存 [13-5](#)
 - VTP と [14-1](#)
 - スタートアップ コンフィギュレーション ファイルと [13-7](#)
 - 保存されている VLAN 設定 [13-7](#)
- VLAN トランッキング プロトコル
 - 「VTP」を参照
- VLAN トランク [13-16](#)
- VLAN フィルタリングと SPAN [28-6](#)
- VLAN マップ
 - ACL と VLAN マップの例 [33-34](#)
 - 一般的な使用方法 [33-37](#)
 - サーバに対するアクセス拒否の例 [33-38](#)
 - 削除する [33-36](#)
 - 作成 [33-34](#)
 - サポート [1-10](#)
 - 設定時の注意事項 [33-33](#)
 - 設定する [33-32](#)
 - 定義済み [33-2](#)
 - 適用 [33-36](#)
 - パケットの拒否と許可 [33-34](#)
 - 表示 [33-45](#)
 - ワイヤリング クローゼットの設定例 [33-37](#)
- VLAN マップ エントリ、順序 [33-33](#)
- VLAN マネジメント ポリシー サーバ
 - 「VMPS」を参照
- VLAN メンバーシップ
 - 確認する [13-31](#)
 - モード [13-3](#)
- VLAN リンク ステータス [11-6](#)
- VLAN ロード バランシング、Flex Link の
 - 設定時の注意事項 [19-8](#)
- VLAN 割り当て応答、VMPS [13-27](#)
- VMPS
 - MAC アドレスの VLAN へのマッピング [13-27](#)
 - 管理する [13-32](#)
 - サーバアドレスを入力する [13-30](#)
 - 再確認間隔、変更する [13-31](#)
 - 設定時の注意事項 [13-29](#)
 - 設定例 [13-33](#)
 - 説明 [13-27](#)
 - ダイナミック ポート メンバーシップ
 - 再確認する [13-31](#)
 - 説明 [13-28](#)
 - トラブルシューティング [13-33](#)
 - デフォルト設定 [13-29](#)
 - メンバーシップを再確認する [13-31](#)
 - モニタリング [13-32](#)
 - リトライ回数、変更する [13-32](#)
- Voice over IP [12-1](#)
- VPN
 - サービス プロバイダー ネットワーク内 [37-77](#)
 - フォワーディング [37-79](#)
 - ルーティングの設定 [37-86](#)
 - ルート [37-78](#)
- VPN ルーティングおよび転送テーブル
 - 「VRF」を参照

VQP [1-9](#), [13-27](#)

VRF

定義 [37-79](#)

テーブル [37-77](#)

VRF 認識サービス

ARP [37-83](#)

ftp [37-85](#)

HSRP [37-84](#)

ping [37-83](#)

RADIUS [37-84](#)

SNMP [37-83](#)

syslog [37-84](#)

tftp [37-85](#)

traceroute [37-85](#)

設定 [37-82](#)

VTP

アドバタイズメント [13-18](#), [14-4](#)

拡張範囲 VLAN と [13-3](#), [14-1](#)

クライアント モード、設定する [14-13](#)

クライアントをドメインに追加する [14-16](#)

サーバ モード、設定する [14-11](#), [14-14](#)

サポート [1-9](#)

使用する [14-1](#)

整合性検査 [14-5](#)

設定

注意事項 [14-9](#)

保存する [14-9](#)

要件 [14-11](#)

設定の要件 [14-11](#)

設定リビジョン番号

注意事項 [14-16](#)

リセットする [14-17](#)

説明 [14-1](#)

デフォルト設定 [14-8](#)

統計情報 [14-18](#)

トークンリングのサポート [14-5](#)

ドメイン [14-2](#)

ドメイン名 [14-9](#)

トランスペアレント モード、設定 [14-11](#)

バージョン

イネーブルにする [14-14](#)

バージョン 1 [14-5](#)

バージョン 2

概要 [14-4](#)

設定時の注意事項 [14-10](#)

バージョン 3

概要 [14-5](#)

バージョン、注意事項 [14-10](#)

パスワード [14-9](#)

標準範囲 VLAN と [13-3](#), [14-1](#)

プルーニング

イネーブルにする [14-15](#)

概要 [14-6](#)

サポート [1-9](#)

ディセーブルにする [14-16](#)

例 [14-7](#)

プルーニング適格リスト、変更する [13-22](#)

モード

オフ [14-3](#)

クライアント [14-3](#)

サーバ [14-3](#)

トランスペアレント [14-3](#)

変遷 [14-3](#)

モニタリング [14-18](#)

レイヤ 2 プロトコル トンネリング [16-8](#)

W

WCCP

MD5 セキュリティ [44-3](#)

イネーブル化 [44-6](#)

クライアントから受信したトラフィックのリダイレクト [44-6](#)

サポートしない WCCPv2 機能 [44-4](#)

サポートしない機能 [44-4](#)

設定時の注意事項 [44-5](#)

説明 [44-1](#)

ダイナミック サービス グループ [44-3](#)

デフォルト設定 [44-5](#)

転送方式 [44-3](#)

認証 [44-3](#)

ネゴシエーション [44-3](#)

パケットのリダイレクト [44-3](#)

パケット戻し方式 [44-3](#)

パスワードの設定 [44-7](#)

表示 [44-10](#)

メッセージ交換 [44-2](#)

モニタリングおよびメンテナンス [44-10](#)

レイヤ 2 ヘッダー書き換え [44-3](#)

Web Cache Communication Protocol

「WCCP」を参照

Web 認証 [9-17](#)

設定する [10-16 ~ ??](#)

説明 [1-10](#)

Web ベース認証

カスタマイズ可能な Web ページ [10-6](#)

説明 [10-1](#)

Web ベース認証、他の機能との相互作用 [10-7](#)

Weighted Tail Drop

「WTD」を参照

WTD

サポート [1-14](#)

しきい値を設定する

出力キューセット [34-81](#)

入力キュー [34-76](#)

説明 [34-14](#)

X

Xmodem プロトコル [48-2](#)

あ

アカウントティング

802.1x での [9-51](#)

IEEE 802.1x での [9-16](#)

RADIUS での [8-34](#)

TACACS+ での [8-12, 8-17](#)

アクセス拒否応答、VMPS [13-27](#)

アクセス グループ

IPv4 ACL をインターフェイスに対して適用する [33-22](#)

レイヤ 2 [33-22](#)

レイヤ 3 [33-22](#)

アクセス コントロール エントリ

「ACE」を参照

アクセス コントロール エントリ (ACE) [40-3](#)

アクセスする

クラスタ、スイッチ [5-14](#)

コマンドスイッチ [5-12](#)

スイッチ クラスタ [5-14](#)

メンバスイッチ [5-14](#)

アクセス、テンプレートの [7-1](#)

アクセス不能認証バイパス [9-25](#)

multiauth ポートのサポート [9-25](#)

アクセス ポート

スイッチ クラスタでの [5-10](#)

定義済み [11-3](#)

レイヤ 2 プロトコル トンネリング [16-11](#)

アクセス リスト

「ACL」を参照

アクティブ トラフィック モニタリング、IP SLA [42-1](#)

アクティブ リンク [19-2, 19-4, 19-5, 19-6](#)

アクティブ ルータ [41-2](#)

アップグレードする、ソフトウェア イメージを

「ダウンロードする」を参照

アップロードする

イメージ ファイル

FTP を使用する [A-33](#)

RCP を使用する [A-38](#)

TFTP を使用する [A-29](#)

準備する [A-26, A-30, A-35](#)

理由 [A-24](#)

設定ファイル

FTP を使用する [A-15](#)

RCP を使用する [A-18](#)

- TFTP を使用する [A-12](#)
 - 準備する [A-10, A-13, A-16](#)
 - 理由 [A-8](#)
 - 宛先 IP アドレス ベース転送、EtherChannel [35-8](#)
 - 宛先 MAC アドレス転送、EtherChannel [35-8](#)
 - 宛先アドレス
 - IPv4 ACL での [33-13](#)
 - IPv6 ACL [40-5](#)
 - アドバタイズメント
 - CDP [24-1](#)
 - LLDP [25-1, 25-2](#)
 - RIP [37-20](#)
 - VTP [13-18, 14-3, 14-4](#)
 - アドミニストレーティブ ディスタンス
 - OSPF [37-33](#)
 - 定義 [37-105](#)
 - ルーティング プロトコルのデフォルト [37-95](#)
 - アドレス
 - IPv6 [38-2](#)
 - MAC アドレス テーブルを表示する [6-24](#)
 - MAC、検出する [6-24](#)
 - スタティック
 - 追加と削除 [6-20](#)
 - 定義済み [6-12](#)
 - ダイナミック
 - エージング タイムを変更する [6-14](#)
 - エージングのアクセラレーション [26-9](#)
 - 削除する [6-15](#)
 - 定義済み [6-12](#)
 - デフォルト エージング [26-9](#)
 - ラーニング [6-13](#)
 - マルチキャスト
 - STP アドレス管理 [26-8](#)
 - グループ アドレス範囲 [45-3](#)
 - アドレス解決 [6-24, 37-8](#)
 - アドレス解決プロトコル
 - 「ARP」を参照
 - アドレスのエイリアス [22-2](#)
 - アプリケーション エンジン、トラフィックのリダイレクト [44-1](#)
 - アベイラビリティ、機能 [1-8](#)
 - アラーム、RMON [29-3](#)
 - 暗号化、CipherSuite [8-52](#)
 - 暗号化ソフトウェア イメージ
 - Kerberos [8-39](#)
 - SSH [8-45](#)
 - SSL [8-50](#)
 - 暗号化、パスワードの [8-3](#)
-
- ## い
- イーサネット VLAN
 - 追加する [13-8](#)
 - デフォルトと範囲 [13-8](#)
 - 変更する [13-8](#)
 - イーサネット経由の電源供給
 - 「PoE」を参照
 - 一時的な自己署名証明書 [8-51](#)
 - 一致する、IPv4 ACL [33-7](#)
 - 一般クエリー [19-5](#)
 - イネーブル シークレット パスワード [8-3](#)
 - イネーブル パスワード [8-3](#)
 - イベント、RMON [29-3](#)
 - イベント検出器、組み込みイベント マネージャ [32-3](#)
 - インターフェイス
 - Auto-MDIX、設定する [11-29](#)
 - カウンタ、クリアする [11-44](#)
 - 管理 [1-5](#)
 - 再起動 [11-45](#)
 - サポートされる [11-18](#)
 - シャットダウンする [11-45](#)
 - 情報を表示する [11-43](#)
 - ステータス [11-43](#)
 - 設定時の注意事項
 - デュプレックスと速度 [11-26](#)
 - 設定する
 - 手順 [11-19](#)

説明 [11-36](#)
 タイプ [11-1](#)
 デフォルト設定 [11-23](#)
 デュプレックスと速度、設定する [11-27](#)
 範囲 [11-19](#)
 範囲マクロ [11-21](#)
 番号 [11-18](#)
 物理、指定する [11-18](#)
 フロー制御 [11-28](#)
 命名する [11-36](#)
 モニタリング [11-43](#)
 わかりやすい名前、追加 [11-36](#)

インターネットプロトコルバージョン6

「IPv6」を参照

インターフェイス コマンド [?? ~ 11-19](#)

インターフェイス コンフィギュレーション モード [2-3](#)

インターネット制御メッセージプロトコル

「ICMP」を参照

インターフェイス タイプ [11-18](#)

う

ウィザード [1-2](#)

え

永続的な自己署名証明書 [8-51](#)

エージング タイム

MAC アドレス テーブル [6-14](#)

アクセラレーション

MSTP の [17-24](#)

STP での [26-9, 26-22](#)

最大

MSTP [17-25](#)

STP での [26-22, 26-23](#)

エージング、短縮 [26-9](#)

エラー メッセージ、コマンド入力中の [2-5](#)

エリア ボーダ ルータ

「ABR」を参照

エリア ルーティング

IS-IS [37-66](#)

ISO IGRP [37-66](#)

お

応答側、IP SLA

イネーブルにする [42-8](#)

説明 [42-4](#)

応答時間、IP SLA で測定する [42-4](#)

オブジェクト トラッキング

HSRP [43-7](#)

IP SLA [43-9](#)

IP SLA、設定 [43-9](#)

モニタリング [43-14](#)

オブジェクト トラッキングのプライマリ インターフェイス、DHCP、設定 [43-11](#)

オブジェクトのトラッキング [43-1](#)

オプション、管理 [1-5](#)

オフ モード、VTP [14-3](#)

音声 VLAN

Cisco 7960 Phone、ポート接続 [12-1](#)

IP 電話音声トラフィック、説明 [12-2](#)

IP 電話データ トラフィック、説明 [12-2](#)

IP 電話への接続 [12-4](#)

音声トラフィックに対してポートを設定する

802.1p プライオリティ タグ付きフレーム [12-5](#)

音声トラフィック用のポート設定

802.1Q フレーム [12-5](#)

設定時の注意事項 [12-3](#)

説明 [12-1](#)

データ トラフィックに対して IP 電話を設定する

着信フレームの CoS のオーバーライド [12-6](#)

着信フレームの CoS プライオリティの信頼 [12-6](#)

デフォルト設定 [12-3](#)

表示する [12-7](#)

音声認識 802.1x セキュリティ

ポートベース認証

設定する [9-40](#)
 説明 [9-31, 9-40](#)
 オンライン診断
 概要 [49-1](#)
 テストの実行 [49-3](#)

か

階層、NTP [6-2](#)
 階層型ポリシー マップ
 設定時の注意事項 [34-40](#)
 設定する [34-61](#)
 説明 [34-12](#)
 階層ポリシー マップ [34-9](#)
 ガイド モード [1-2](#)
 回復手順 [48-1](#)
 外部ネイバー、BGP [37-49](#)
 カウンタ、インターフェイスをクリアする [11-44](#)
 拡散更新アルゴリズム (DUAL) [37-36](#)
 拡張 crashinfo ファイル [48-24](#)
 拡張 IGRP
 「EIGRP」を参照
 拡張オブジェクト トラッキング
 DHCP プライマリ インターフェイス [43-11](#)
 HSRP [43-7](#)
 IP SLA [43-9](#)
 IP SLA でのネットワーク モニタリング [43-11](#)
 IP ルーティング ステート [43-2](#)
 コマンド [43-1](#)
 スタティック ルート プライマリ インターフェイス [43-11](#)
 追跡リスト [43-3](#)
 定義 [43-1](#)
 バックアップ スタティック ルーティング [43-13](#)
 ラインプロトコル ステート [43-2](#)
 ルーティング ポリシー、設定 [43-13](#)
 拡張オブジェクト トラッキングのスタティック ルーティング [43-10](#)
 拡張システム ID

MSTP [17-18](#)
 STP [26-4, 26-15](#)
 拡張範囲 VLAN
 作成する [13-13](#)
 設定 [13-12](#)
 設定時の注意事項 [13-12](#)
 定義済み [13-1](#)
 内部 VLAN ID を指定した作成 [13-14](#)
 拡張ユニバーサル識別情報
 「EUI」を参照
 カスタマイズ可能な Web ページ、Web ベース認証 [10-6](#)
 仮想 IP アドレス
 クラスタ スタンバイ グループ [5-12](#)
 コマンド スイッチ [5-12](#)
 仮想スイッチと PAgP [35-5](#)
 仮想ルータ [41-1, 41-2](#)
 簡易ネットワーク管理プロトコル
 「SNMP」を参照
 環境変数、機能 [3-23](#)
 環境変数、組み込みイベント マネージャ [32-5](#)
 管理 VLAN
 異なる管理 VLAN での検出 [5-8](#)
 スイッチ クラスタでの考慮事項 [5-8](#)
 管理アクセス
 帯域外コンソール ポート接続 [1-7](#)
 帯域内
 CLI セッション [1-7](#)
 SNMP [1-7](#)
 デバイス マネージャ [1-7](#)
 ブラウザ セッション [1-7](#)
 管理アドレス TLV [25-2](#)
 管理オプション
 CLI [2-1](#)
 CNS [4-1](#)
 Network Assistant [1-2](#)
 概要 [1-5](#)
 クラスタリング [1-3](#)
 管理の簡易性に関する機能 [1-6](#)

き

キー発行局

「KDC」を参照

起動

手動 [3-20](#)

機能、非互換 [23-12](#)

逆アドレス解決 [37-8](#)

逆アドレス解決プロトコル

「RARP」を参照

許可 VLAN リスト [13-21](#)

許可ポート、IEEE 802.1x での [9-11](#)

緊急キュー、QoS の [34-87](#)

く

クエリー、IGMP [22-4](#)

クエリー送信要求、IGMP [22-13](#)

組み込みイベント マネージャ

3.2 [32-5](#)

TCL スクリプトの登録と定義 [32-7](#)

アクション [32-4](#)

アプレットの登録と定義 [32-6](#)

イベント検出器 [32-3](#)

概要 [32-1](#)

環境変数 [32-5](#)

情報の表示 [32-7](#)

設定 [32-1](#), [32-6](#)

ポリシー [32-4](#)

クライアント プロセス、トラッキング [43-1](#)

クライアント モード、VTP [14-3](#)

クラスター グループおよび HSRP グループのバインド [41-12](#)

クラスター、スイッチ

LRE プロファイルの考慮事項 [5-16](#)

アクセスする [5-14](#)

管理する

CLI を使用して [5-16](#)

SNMP を介して [5-17](#)

互換性 [5-5](#)

自動回復 [5-11](#)

自動検出 [5-5](#)

説明 [5-1](#)

プランニング [5-5](#)

プランニングの考慮事項

CLI [5-16](#)

IP アドレス [5-14](#)

LRE プロファイル [5-16](#)

RADIUS [5-15](#)

SNMP [5-15](#), [5-17](#)

TACACS+ [5-15](#)

自動回復 [5-11](#)

自動検出 [5-5](#)

パスワード [5-15](#)

ホスト名 [5-14](#)

利点 [1-2](#)

「候補スイッチ」、「コマンドスイッチ」、「クラスタースタンバイグループ」、「メンバースイッチ」、「スタンバイコマンドスイッチ」も参照

クラスター スタンバイ グループ

HSRP グループ [41-12](#)

仮想 IP アドレス [5-12](#)

考慮事項 [5-12](#)

自動回復 [5-13](#)

定義済み [5-2](#)

要件 [5-3](#)

「HSRP」も参照

クラス マップ、QoS の

設定する [34-53](#)

説明 [34-8](#)

表示する [34-88](#)

クラスレス ドメイン間ルーティング

「CIDR」を参照

クラスレス ルーティング [37-7](#)

クリアする、インターフェイスを [11-44](#)

クリティカル VLAN [9-25](#)

クリティカル音声 VLAN

設定 [9-54](#)

クリティカル認証、IEEE 802.1x **9-54**
 グローバル コンフィギュレーション モード **2-2**
 グローバルな脱退、IGMP **22-13**
 クロック
 「システム クロック」を参照

け

経路集約、OSPF **37-32**
 ケーブル、単方向リンクのモニタリング **27-1**
 ゲスト VLAN と 802.1x **9-23**
 権限レベル
 回線に対するデフォルトを変更する **8-9**
 概要 **8-2, 8-8**
 既存の **8-10**
 コマンド スイッチ **5-16**
 コマンドを設定する **8-8**
 メンバ スイッチでのマッピング **5-16**
 ログイン **8-10**
 検出、クラスタ
 「自動検出」を参照
 検出する、間接リンク障害を、STP **18-5**

こ

構成設定、保存する **3-16**
 高速コンバージェンス **17-10**
 高速スパニング ツリー プロトコル
 「RSTP」を参照
 候補スイッチ
 自動検出 **5-5**
 定義済み **5-4**
 要件 **5-4**
 「コマンド スイッチ」、「クラスタ スタンバイ グループ」、「メンバ スイッチ」も参照
 互換性、機能 **23-12**
 コマンド
 no 形式と default 形式 **2-4**
 短縮形 **2-4**

コマンド、権限レベルを設定する **8-8**
 コマンド スイッチ
 アクセスする **5-12**
 アクティブ (AC) **5-11**
 置き換える
 クラスタ メンバでの **48-8**
 別のスイッチとの **48-10**
 回復
 失われたメンバ接続性からの **48-11**
 コマンド スイッチの障害からの **5-11, 48-7**
 冗長 **5-11**
 スタンバイ (SC) **5-11**
 設定の矛盾 **48-11**
 定義済み **5-2**
 パスワード権限レベル **5-16**
 パッシブ (PC) **5-11**
 プライオリティ **5-11**
 要件 **5-3**
 「候補スイッチ」、「クラスタ スタンバイ グループ」、「メンバ スイッチ」、「スタンバイ コマンド スイッチ」も参照
 コマンド モード **2-1**
 コマンドライン インターフェイス
 「CLI」を参照
 コミュニティ VLAN **15-2, 15-3**
 コミュニティ ストリング
 SNMP **5-15**
 概要 **31-4**
 クラスタ スイッチの **31-4**
 クラスタでの **5-15**
 設定する **5-15, 31-8**
 コミュニティ ポート **15-2**
 コミュニティ リスト、BGP **37-59**
 壊れたソフトウェア、Xmodem での回復手順 **48-2**
 コンソール ポート、接続する **2-10**
 コンテンツ ルーティング テクノロジー
 「WCCP」を参照
 コンフィギュレーション ファイル
 パスワード回復のディセーブル時の考慮事項 **8-5**

コンポーネント管理 TLV [25-3, 25-7](#)
 コンフィギュレーション ロギング [2-5](#)

さ

サーバモード、VTP [14-3](#)
 サービス拒絶攻撃 [23-1](#)
 サービス クラス
 「CoS」を参照
 サービスプロバイダー ネットワーク
 EtherChannel のレイヤ 2 プロトコル トンネリング [16-9](#)
 IEEE 802.1Q トンネリング [16-1](#)
 カスタマー VLAN [16-2](#)
 レイヤ 2 プロトコル [16-8](#)
 サービスプロバイダー ネットワーク
 MSTP および RSTP [17-1](#)
 再確認間隔、VMPS、変更する [13-31](#)
 再確認する、ダイナミック VLAN メンバーシップを [13-31](#)
 最大エージング タイム
 MSTP [17-25](#)
 STP [26-22](#)
 最大数、ポートあたりのデバイスの、ポートベース認証 [9-39](#)
 最大ホップ カウント、MSTP [17-25](#)
 最適化する、システム リソースを [7-1](#)
 削除する、VLAN を [13-9](#)
 サブドメイン、プライベート VLAN [15-1](#)
 サブネットゼロ [37-6](#)
 サブネット マスク [37-6](#)
 サポートされるポートベース認証方式 [9-8](#)

し

シーケンス番号、ログ メッセージの [30-8](#)
 シェイプド ラウンドロビン
 「SRR」を参照
 時間帯 [6-5](#)

時間範囲、ACL での [33-18](#)
 しきい値、トラフィック レベル [23-2](#)
 しきい値のモニタリング、IP SLA [42-6](#)
 時刻

「NTP とシステム クロック」を参照
 シスコ エクスプレス フォワーディング
 「CEF」を参照
 システム MTU
 IS-IS LSP [37-71](#)
 システム MTU および IEEE 802.1Q トンネリング [16-5](#)
 システム記述 TLV [25-2](#)
 システム機能 TLV [25-2](#)
 システム クロック
 概要 [6-1](#)
 設定する
 時間帯 [6-5](#)
 手動で [6-4](#)
 夏時間 [6-6](#)
 日時を表示する [6-5](#)
 「NTP」も参照
 システム プロンプト、デフォルト設定 [6-7, 6-8](#)
 システム名
 手動での設定 [6-8](#)
 デフォルト設定 [6-8](#)
 「DNS」も参照
 システム名 TLV [25-2](#)
 システム メッセージ ロギング
 Syslog 機能 [1-16](#)
 UNIX Syslog サーバ
 サポートされる機能 [30-14](#)
 デーモンを設定する [30-13](#)
 ロギング機能を設定する [30-13](#)
 イネーブルにする [30-4](#)
 エラー メッセージの重大度を定義する [30-9](#)
 概要 [30-1](#)
 機能キーワード、説明 [30-14](#)
 シーケンス番号、イネーブルとディセーブル [30-8](#)
 設定を表示する [30-17](#)
 タイム スタンプ、イネーブルとディセーブル [30-8](#)

- ディセーブルにする [30-4](#)
- デフォルト設定 [30-3](#)
- 表示宛先デバイスを設定する [30-5](#)
- メッセージの形式 [30-2](#)
- メッセージを制限する [30-10](#)
- レベル キーワード、説明 [30-10](#)
- ログ メッセージの同期をとる [30-6](#)
- システム リソース、最適化する [7-1](#)
- システム ルーティング
 - IS-IS [37-66](#)
 - ISO IGRP [37-66](#)
- 実行コンフィギュレーション
 - 置き換える [A-19, A-20](#)
 - ロール バックする [A-19, A-21](#)
- 実行コンフィギュレーション、保存する [3-16](#)
- 自動 QoS
 - 「QoS」を参照
- 自動 QoS ビデオ デバイス [1-14](#)
- 自動 RP、説明 [45-7](#)
- 自動イネーブル化 [9-33](#)
- 自動回復、クラスタ [5-11](#)
- 自動検出
 - 考慮事項
 - CDP 非対応デバイス [5-6](#)
 - 管理 VLAN [5-8](#)
 - クラスタ非対応デバイス [5-6](#)
 - 異なる VLAN [5-7](#)
 - 最新のスイッチ [5-10](#)
 - 接続性 [5-5](#)
 - 非候補デバイスの先 [5-8](#)
 - ルーテッド ポート [5-9](#)
 - スイッチ クラスタでの [5-5](#)
 - 「CDP」も参照
- 自動検知、ポート速度 [1-4](#)
- 自動ステート除外 [11-6](#)
- 自動設定 [3-3](#)
- 自動ネゴシエーション
 - インターフェイス設定時の注意事項 [11-27](#)
 - デュプレックス モード [1-4](#)
 - 不一致 [48-11](#)
- 自動復旧、クラスタ
 - 「HSRP」も参照
- 重大度、システム メッセージで定義する [30-9](#)
- 柔軟な認証の順序設定
 - 概要 [9-31](#)
 - 設定する [9-65](#)
- 集約アドレス、BGP [37-62](#)
- 集約グローバルユニキャストアドレス [38-3](#)
- 集約ポート
 - 「EtherChannel」を参照
- 集約ポリシング [1-14](#)
- 集約ポリシング機能 [34-68](#)
- 受動インターフェイス
 - OSPF [37-33](#)
 - 設定 [37-104](#)
- 準備状態チェック
 - ポートベース認証
 - 設定する [9-39](#)
 - 説明 [9-17, 9-39](#)
- 照合
 - IPv6 ACL [40-3](#)
- 冗長性
 - EtherChannel [35-3](#)
 - HSRP [41-1](#)
 - STP
 - パス コスト [13-25](#)
 - バックボーン [26-8](#)
 - ポート プライオリティ [13-24](#)
- 冗長電源システム
 - 「Cisco Redundant Power System 2300」を参照
- 冗長リンクと UplinkFast [18-14](#)
- 初期設定
 - Express Setup [1-2](#)
 - デフォルト [1-18](#)
- 侵入検知システム
 - 「IDS 装置」を参照
- 信頼される境界、QoS の [34-45](#)
- 信頼状態、ポートの

IP 電話のポートセキュリティを確立する **34-45**
 QoS ドメイン間 **34-47**
 QoS ドメイン内 **34-42**
 分類オプション **34-5**
 信頼できるトランスポート プロトコル、EIGRP **37-37**

す

スイッチ間リンク

「ISL」を参照

スイッチ仮想インターフェイス

「SVI」を参照

スイッチ コンソール ポート **1-7**

スイッチ ソフトウェア機能 **1-1**

スイッチド パケット、ACL **33-42**

スイッチド ポート **11-2**

スイッチド ポート アナライザ

「SPAN」を参照

スイッチのクラスタ化テクノロジー **5-1**

「クラスタ、スイッチ」も参照

スイッチ プライオリティ

MSTP **17-23**

STP **26-20**

スーパーネット **37-7**

スケジューリング、IP SLA 動作 **42-5**

スケジュール、リロードの **3-23**

スタートアップ コンフィギュレーション

クリアする **A-19**

設定ファイル

自動的にダウンロードする **3-19**

ファイル名を指定する **3-19**

ブーティング

手動で **3-20**

特定のイメージ **3-21**

スタック、スイッチ

サポートされる MSTP インスタンス **26-10**

スタティック IP ルーティング **1-15**

スタティック MAC アドレッシング **1-10**

スタティック SSM マッピング **45-20, 45-21**

スタティック VLAN メンバーシップ **13-2**

スタティック アクセス ポート

VLAN に割り当てる **13-10**

定義済み **11-3, 13-3**

スタティック アドレス

「アドレス」を参照

スタティック トラフィック転送 **45-24**

スタティック ルーティング **37-3**

スタティック ルーティング サポート、拡張オブジェクト
 トラッキング **43-10**

スタティック ルーティングのプライマリ インターフェイス、
 設定 **43-11**

スタティック ルート

IPv6 で設定する **38-21**

概要 **38-7**

設定 **37-94**

スタティック ルートのプライマリ インターフェイス、
 設定 **43-11**

スタブ エリア、OSPF **37-31**

スタブ ルーティング、EIGRP **37-43**

スタンバイ グループ、クラスタ

「クラスタ スタンバイ グループ」と「HSRP」も参照

スタンバイ コマンド スイッチ

仮想 IP アドレス **5-12**

考慮事項 **5-12**

設定する

定義済み **5-2**

プライオリティ **5-11**

要件 **5-3**

「クラスタ スタンバイ グループ」と「HSRP」も参照

スタンバイ タイマー、HSRP **41-11**

スタンバイ リンク **19-2**

スタンバイ ルータ **41-2**

スティッキー ラーニング **23-10**

ストーム制御

サポート **1-4**

しきい値 **23-1**

設定する **23-3**

説明 **23-1**

ディセーブルにする **23-5**

表示する [23-23](#)
スヌーピング、IGMP [22-2](#)
スパニング ツリーとネイティブ VLAN [13-18](#)
スパニング ツリー プロトコル
「STP」を参照
スプリット ホライズン、RIP [37-24](#)
スマート ロギング [30-1, 30-14](#)
スモールフレーム着信レート、設定する [23-5](#)

せ

正規の時刻源、説明 [6-2](#)
制御プロトコル、IP SLA [42-4](#)
制限する、アクセスを
RADIUS [8-18](#)
TACACS+ [8-10](#)
概要 [8-1](#)
パスワードと権限レベル [8-2](#)
制限付き VLAN
IEEE 802.1x で使用する [9-24](#)
設定する [9-53](#)
説明 [9-24](#)
整合性検査、VTP バージョン 2 での [14-5](#)
正常終了応答、VMPS [13-28](#)
生成する、IGMP レポートを [19-3](#)
セカンダリ VLAN [15-2](#)
セキュア HTTP クライアント
設定する [8-55](#)
表示する [8-56](#)
セキュア HTTP サーバ
設定する [8-54](#)
表示する [8-56](#)
セキュア MAC アドレス
最大数 [23-10](#)
削除する [23-17](#)
タイプ [23-9](#)
セキュア シェル
「SSH」を参照
セキュア ポート、設定する [23-9](#)

セキュア リモート接続 [8-46](#)
セキュリティ機能 [1-10](#)
セキュリティ、ポート [23-9](#)
設計する、ネットワークを、例 [1-21](#)
接続性の問題 [48-13, 48-15, 48-16](#)
接続、セキュア リモート [8-46](#)
設定可能な脱退タイマー、IGMP [22-6](#)
設定時の注意事項、Multi-VRF CE [37-80](#)
設定、初期
Express Setup [1-2](#)
デフォルト [1-18](#)
設定する、802.1x ユーザ ディストリビューション
を [9-58](#)
設定する、スモールフレーム着信レートを [23-5](#)
設定する、ポートベース認証の違反モード
を [9-41 ~ 9-42](#)
設定の置換 [A-19](#)
設定の変更、ロギング [30-11](#)
設定の矛盾、失われたメンバ接続性から回復する [48-11](#)
設定のロール バック [A-19, A-20](#)
設定ファイル
DHCP で取得する [3-9](#)
TFTP サーバアクセスを制限する [31-18](#)
アーカイブする [A-20](#)
アップロードする
FTP を使用する [A-15](#)
RCP を使用する [A-18](#)
TFTP を使用する [A-12](#)
準備する [A-10, A-13, A-16](#)
理由 [A-8](#)
コピー時の無効な組み合わせ [A-5](#)
作成時と使用上の注意事項 [A-9](#)
システム接点と場所の情報 [31-17](#)
実行コンフィギュレーションを置き換える [A-19, A-20](#)
実行コンフィギュレーションをロール バックする [A-19, A-21](#)
スタートアップ コンフィギュレーションを消去する [A-19](#)
説明 [A-8](#)

タイプと場所 [A-9](#)

ダウンロードする

FTP を使用する [A-13](#)

RCP を使用する [A-17](#)

TFTP を使用する [A-11](#)

自動的に [3-19](#)

準備する [A-10, A-13, A-16](#)

理由 [A-8](#)

置換とロールバックの注意事項 [A-21](#)

テキスト エディタを使用して作成する [A-10](#)

デフォルト名 [3-19](#)

ファイル名を指定する [3-19](#)

保存された設定を削除する [A-19](#)

設定例、ネットワーク [1-21](#)

設定ロガー [30-11](#)

セットアップ プログラム

障害が発生したコマンド スイッチの置換 [48-10](#)

障害が発生したコマンド スイッチを置き換える [48-8](#)

フラッシュ内での場所 [A-25](#)

リロードのスケジューリング [3-24](#)

「ダウンロードとアップロード」も参照

た

ダイナミック ARP インспекション

ARP ACL と DHCP スヌーピング エントリのプライオリティ [21-5](#)

ARP キャッシュ ポイズニング [21-1](#)

ARP スプーフィング攻撃 [21-1](#)

ARP パケットのレート制限

errdisable ステート [21-5](#)

設定 [21-12](#)

説明 [21-4](#)

ARP 要求、説明 [21-1](#)

DHCP スヌーピング バインディング データベース [21-2](#)

DoS 攻撃、回避 [21-12](#)

man-in-the middle 攻撃、説明 [21-2](#)

インターフェイス信頼状態 [21-3](#)

機能 [21-2](#)

クリア

統計情報 [21-17](#)

ログ バッファ [21-17](#)

設定

着信 ARP パケットのレート制限 [21-4, 21-12](#)

ログ バッファ [21-14](#)

設定時の注意事項 [21-6](#)

設定する

DHCP 環境での [21-7](#)

非 DHCP 環境の ACL [21-10](#)

説明 [21-1](#)

妥当性チェック、実行 [21-13](#)

デフォルト設定 [21-5](#)

統計情報

クリア [21-17](#)

表示 [21-17](#)

ドロップされたパケットのロギング、説明 [21-5](#)

そ

送信元 IP アドレス ベース転送、EtherChannel [35-8](#)

送信元 IP アドレス ベース転送と宛先 IP アドレス ベース転送、EtherChannel [35-8](#)

送信元 MAC アドレス転送、EtherChannel [35-8](#)

送信元 MAC アドレス転送と宛先 MAC アドレス転送、EtherChannel [35-8](#)

送信元アドレス

IPv4 ACL での [33-13](#)

IPv6 ACL [40-5](#)

即時脱退、IGMP [22-5](#)

イネーブルにする [39-9](#)

属性、RADIUS

ベンダー固有 [8-35](#)

ベンダー専用 [8-37](#)

属性と値のペア [9-13, 9-16, 9-22](#)

ソフトウェア イメージ

tar ファイル形式、説明 [A-25](#)

回復手順 [48-2](#)

- ネットワーク セキュリティ問題とインターフェイス
信頼状態 [21-3](#)
 - 表示
 - ARP ACL [21-16](#)
 - 信頼状態およびレート制限 [21-16](#)
 - 設定および動作状態 [21-16](#)
 - 統計情報 [21-17](#)
 - ログ バッファ [21-17](#)
 - レート制限を超過した場合の errdisable ステート
ト [21-5](#)
 - ログ バッファ
 - クリア [21-17](#)
 - 設定 [21-14](#)
 - 表示 [21-17](#)
 - ダイナミック アクセス ポート
 - 設定する [13-30](#)
 - 定義済み [11-3](#)
 - 特性 [13-4](#)
 - ダイナミック アドレス
 - 「アドレス」を参照
 - ダイナミック ポート VLAN メンバーシップ
 - 再確認する [13-31](#)
 - 接続のタイプ [13-30](#)
 - 説明 [13-28](#)
 - トラブルシューティング [13-33](#)
 - ダイナミック ルーティング [37-3](#)
 - ISO CLNS [37-66](#)
 - タイプ オブ サービス
 - 「ToS」を参照
 - タイム スタンプ、ログ メッセージの [30-8](#)
 - タイム ドメイン反射率計
 - 「TDR」を参照
 - ダウンロード可能 ACL [9-20](#), [9-22](#), [9-62](#)
 - ダウンロードする
 - イメージ ファイル
 - TFTP を使用する [A-27](#)
 - 準備する [A-26](#), [A-30](#), [A-35](#)
 - デバイス マネージャまたは Network Assistant を
使用する [A-24](#)
 - 古いイメージを削除する [A-29](#)
 - 理由 [A-24](#)
 - 設定ファイル
 - FTP を使用する [A-13](#)
 - RCP を使用する [A-17](#)
 - TFTP を使用する [A-11](#)
 - 準備する [A-10](#), [A-13](#), [A-16](#)
 - 理由 [A-8](#)
 - タグ付きパケット
 - IEEE 802.1Q [16-3](#)
 - レイヤ 2 プロトコル [16-8](#)
 - 単一方向リンク検出プロトコル
 - 「UDLD」を参照
 - 短時間でのコンバージェンス [19-3](#)
 - 短縮形、コマンドの [2-4](#)
 - 端末回線、パスワードを設定する [8-6](#)
-
- つ
- ツイストペア イーサネット、単方向リンクを検出する
る [27-1](#)
 - 追跡対象オブジェクト
 - しきい値重みによる [43-5](#)
 - しきい値パーセントによる [43-6](#)
 - ブール式の使用 [43-4](#)
 - 追跡リスト
 - 設定 [43-3](#)
 - タイプ [43-3](#)
 - 追跡リスト内の重みしきい値 [43-5](#)
 - 追跡リスト内のパーセントしきい値 [43-6](#)
 - 追跡リスト内のブール式 [43-4](#)
-
- て
- ディスタンスベクトル プロトコル [37-3](#)

ディスタンス ベクトル マルチキャスト ルーティング プロトコル

「DVMRP」を参照

ディスタンスベクトル マルチキャスト ルーティング プロトコル

「DVMRP」を参照

ディファレンシエーテッド サービス アーキテクチャ、QoS **34-2**

ディファレンシエーテッド サービス コード ポイント **34-2**

低密度波長分割多重方式

「CWDM SFP」を参照

ディレクトリ

作業ディレクトリを表示する **A-3**

作成と削除 **A-4**

変更する **A-3**

デバイス検出プロトコル **24-1, 25-1**

デバイス マネージャ

スイッチをアップグレードする **A-24**

説明 **1-2, 1-5**

帯域内管理 **1-7**

利点 **1-2**

デバッグする

エラー メッセージ出力をリダイレクトする **48-21**

コマンドを使用する **48-19**

すべてのシステム診断をイネーブルにする **48-21**

特定機能に対してイネーブルにする **48-19**

デフォルト ゲートウェイ **3-16, 37-12**

デフォルト設定

802.1x **9-36**

BGP **37-46**

CDP **24-2**

DHCP **20-8**

DHCP オプション 82 **20-8**

DHCP スヌーピング **20-8**

DHCP スヌーピング バインディング データベース **20-9**

DNS **6-9**

EIGRP **37-38**

EtherChannel **35-10**

Flex Link **19-8**

HSRP **41-5**

IEEE 802.1Q トンネリング **16-4**

IGMP **45-42**

IGMP スヌーピング **22-7, 39-6**

IGMP フィルタリング **22-26**

IP SLA **42-6**

IPv6 **38-11**

IP アドレス指定、IP ルーティング **37-4**

IP ソース ガード **20-18**

IP マルチキャスト ルーティング **45-11**

IS-IS **37-68**

LLDP **25-5**

MAC アドレス テーブル **6-14**

MAC アドレス テーブル移動更新 **19-8**

MSDP **46-4**

MSTP **17-15**

Multi-VRF CE **37-79**

MVR **22-20**

OSPF **37-27**

PIM **45-11**

RADIUS **8-26**

RIP **37-21**

RMON **29-3**

RSPAN **28-9**

SDM テンプレート **7-3**

SNMP **31-6**

SPAN **28-9**

SSL **8-53**

STP **26-12**

TACACS+ **8-13**

UDLD **27-4**

VLAN **13-8**

VLAN、レイヤ 2 イーサネット インターフェイス **13-18**

VMPS **13-29**

VTP **14-8**

WCCP **44-5**

イーサネット インターフェイス **11-23**

オプションのスパニング ツリー設定 **18-10**
 音声 VLAN **12-3**
 システム名とプロンプト **6-8**
 システム メッセージ ロギング **30-3**
 自動 QoS **34-22**
 初期スイッチ情報 **3-3**
 ダイナミック ARP インスペクション **21-5**
 パスワードと権限レベル **8-2**
 バナー **6-11**
 標準 QoS **34-37**
 フォールバック ブリッジング **47-3**
 プライベート VLAN **15-6**
 レイヤ 2 インターフェイス **11-23**
 レイヤ 2 プロトコル トンネリング **16-11**
 デフォルト ネットワーク **37-95**
 デフォルトの Web ベース認証の設定
 802.1X **10-9**
 デフォルト ルーティング **37-2**
 デフォルト ルート **37-95**
 デュアル IPv4/IPv6 テンプレート **7-2, 38-6**
 デュアルアクションの検出 **35-5**
 デュアルパーパス アップリンク
 LED **11-7**
 タイプを設定する **11-25**
 定義済み **11-7**
 リンクの選択 **11-7, 11-25**
 デュアルプロトコル スタック
 IPv4 と IPv6 **38-6**
 SDM テンプレートのサポート **38-6**
 電源管理 TLV **25-2, 25-7**
 転送情報ベース
 「FIB」を参照
 転送遅延時間
 MSTP **17-24**
 STP **26-22**
 転送保留カウント
 「STP」を参照

と

同期化、BGP **37-49**
 統計情報
 802.1X **10-17**
 802.1x **9-67**
 CDP **24-5**
 IP マルチキャスト ルーティング **45-66**
 LLDP **25-11**
 LLDP-MED **25-11**
 NMSP **25-11**
 OSPF **37-35**
 QoS の入力と出力 **34-88**
 RMON グループ イーサネット **29-5**
 RMON グループ履歴 **29-5**
 SNMP 入力と出力 **31-19**
 VTP **14-18**
 インターフェイス **11-43**
 到達可能性、IP SLA IP ホストのトラッキング **43-9**
 トークンリング VLAN
 VTP サポート **14-5**
 サポート **13-6**
 独立 VLAN **15-2, 15-3**
 独立ポート **15-2**
 都市ロケーション **25-3**
 特権 EXEC モード **2-2**
 ドメイン、ISO IGRP ルーティング **37-66**
 ドメイン ネーム システム
 「DNS」を参照
 ドメイン名
 DNS **6-8**
 VTP **14-9**
 トラストポイント、CA **8-51**
 トラッキング、IP ルーティング ステートの **43-2**
 トラッキング、インターフェイス ラインプロトコル ステートの **43-2**
 トラッキング プロセス **43-1**
 トラック ステート、IP SLA のトラッキング **43-9**
 トラップ

- MAC アドレス通知を設定する [6-15, 6-17, 6-19](#)
 - イネーブルにする [6-15, 6-17, 6-19, 31-13](#)
 - 概要 [31-1, 31-4](#)
 - 通知タイプ [31-13](#)
 - 定義済み [31-3](#)
 - マネージャを設定する [31-13](#)
 - トラップ ドア メカニズム [3-2](#)
 - トラフィック
 - 非フラグメント化 [33-6](#)
 - フラグメント化 [33-6](#)
 - フラッドのブロッキング [23-8](#)
 - 分割 IPv6 [40-2](#)
 - トラフィックの抑制 [23-1](#)
 - トラフィック ポリシング [1-13](#)
 - トラブルシューティング
 - CiscoWorks での [31-4](#)
 - CPU 使用率 [48-26](#)
 - debug コマンド [48-19](#)
 - PIMv1 および PIMv2 の相互運用性の問題 [45-37](#)
 - ping による [48-14](#)
 - SFP セキュリティと識別情報 [48-12](#)
 - show forward コマンド [48-22](#)
 - traceroute での [48-17](#)
 - クラッシュ 情報を表示する [48-24](#)
 - システム メッセージ ロギングでの [30-1](#)
 - 接続性の問題 [48-13, 48-15, 48-16](#)
 - 単方向リンクを検出する [27-1](#)
 - パケット転送を設定する [48-22](#)
 - トランキングのカプセル化 [1-9](#)
 - トランク
 - 許可 VLAN リスト [13-21](#)
 - 設定 [13-25, 13-26](#)
 - タグなしトラフィック用ネイティブ VLAN [13-23](#)
 - パラレル [13-25](#)
 - 非 DTP デバイスに対する [13-16](#)
 - プルーニング適格リスト [13-22](#)
 - ロードシェアリング
 - STP パス コストを設定する [13-25](#)
 - STP ポートプライオリティを使用する [13-24](#)
 - トランク フェールオーバー
 - 「リンクステート トラッキング」を参照
 - トランク ポート
 - カプセル化 [13-25, 13-26](#)
 - 設定する [13-20](#)
 - 定義済み [11-3, 13-3](#)
 - トランスペアレント モード、VTP [14-3](#)
 - トンネリング
 - IEEE 802.1Q [16-1](#)
 - 定義 [16-1](#)
 - レイヤ 2 プロトコル [16-8](#)
 - トンネル ポート
 - IEEE 802.1Q、設定 [16-6](#)
 - 説明 [11-4, 16-1](#)
 - 定義済み [13-4](#)
 - 他の機能との非互換性 [16-6](#)
-
- ## な
- 内部ネイバー、BGP [37-49](#)
 - 夏時間 [6-6](#)
 - 等コスト ルーティング [1-15, 37-93](#)
 - 名前付き IPv4 ACL [33-16](#)
 - 並べ替え、ACL エントリ [33-16](#)
-
- ## に
- 二重タグ パケット
 - IEEE 802.1Q トンネリング [16-2](#)
 - レイヤ 2 プロトコル トンネリング [16-10](#)
 - 認可
 - RADIUS での [8-33](#)
 - TACACS+ での [8-12, 8-16](#)
 - 認証
 - AAA でのローカル モード [8-44](#)
 - EIGRP [37-41](#)
 - HSRP [41-11](#)
 - OpenIxx [9-31](#)
 - RADIUS

キー **8-27**
 ログイン **8-29**
 TACACS+
 キー **8-13**
 定義済み **8-12**
 ログイン **8-14**
 「ポートベース認証」を参照
 認証キー、ルーティング プロトコル **37-106**
 認証失敗 VLAN
 「制限付き VLAN」を参照
 認証の互換性、Catalyst 6000 スイッチとの **9-9**
 認証マネージャ
 CLI コマンド **9-10**
 以前の 802.1x CLI コマンドとの互換性 **9-10 ~ ??**
 概要 **9-8**

ね

ネイティブ VLAN
 IEEE 802.1Q トンネリング **16-4**
 設定する **13-23**
 デフォルト **13-23**
 ネイバー、BGP **37-60**
 ネイバー探索、IPv6 **38-4**
 ネイバー探索および回復、EIGRP **37-37**
 ネットワーク管理
 CDP **24-1**
 RMON **29-1**
 SNMP **31-1**
 ネットワーク タイム プロトコル
 「NTP」を参照
 ネットワークの設計
 サービス **1-22**
 パフォーマンス **1-22**
 ネットワークの設定例
 サーバ集約と Linux サーバ クラスタ **1-24**
 大規模ネットワーク **1-26**
 中小規模ネットワーク **1-25**
 長距離、広帯域トランスポート **1-28**

ネットワーク パフォーマンスを改善する **1-22**
 ネットワーク サービスを提供する **1-22**
 ネットワーク パフォーマンス、IP SLA で測定する **42-3**
 ネットワーク ポリシー TLV **25-2, 25-7**
 ネットワーク エッジ アクセス トポロジ
 「NEAT」を参照

は

バージョン依存のトランスペアレント モード **14-5**
 バーチャル プライベート ネットワーク
 「VPN」を参照
 ハードウェアの制限とレイヤ 3 インターフェイス **11-38**
 バインディング
 DHCP スヌーピング データベース **20-7**
 IP ソース ガード **20-16**
 アドレス、Cisco IOS DHCP サーバ **20-6**
 バインディング データベース
 DHCP スヌーピング
 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
 アドレス、DHCP サーバ
 「DHCP、Cisco IOS サーバ データベース」を参照
 バインディング テーブル、DHCP スヌーピング
 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
 パケットの変更、QoS での **34-20**
 パス MTU 検出 **38-4**
 パス コスト
 MSTP **17-21**
 STP **26-19**
 パスワード
 VTP ドメイン **14-9**
 暗号化 **8-3**
 回復 **48-3**
 回復をディセーブルにする **8-5**
 概要 **8-1**
 クラスタでの **5-15**

セキュリティ **1-10**

設定する

Telnet **8-6**

イネーブル **8-3**

シークレットをイネーブルにする **8-3**

ユーザ名での **8-7**

デフォルト設定 **8-2**

バックアップ インターフェイス

「Flex Link」を参照

バックアップ スタティック ルーティング、設定 **43-13**

バックアップ リンク **19-2**

バナー

設定する

Message-of-the-Day ログイン **6-11**

ログイン **6-12**

デフォルト設定 **6-11**

表示時 **6-10**

パフォーマンス機能 **1-4**

パフォーマンス、ネットワークの設計 **1-22**

パラレルパス、ルーティング テーブル内 **37-93**

範囲

インターフェイスの **11-20**

マクロ **11-21**

定義済み **13-1**

ふ

ファイル

crashinfo、説明 **48-24**

tar

イメージ ファイルの形式 **A-25**

作成する **A-6**

抽出する **A-7**

内容を表示する **A-6**

拡張 crashinfo

説明 **48-25**

場所 **48-25**

基本 crashinfo

説明 **48-24**

場所 **48-24**

コピーする **A-4**

削除 **A-5**

内容を表示する **A-7**

ファイル システム

使用可能なファイル システムを表示する **A-2**

デフォルトを設定する **A-3**

ネットワーク ファイル システム名 **A-4**

ファイル情報を表示する **A-3**

ローカル ファイル システム名 **A-1**

不一致、自動ネゴシエーション **48-11**

フィルタ、IP

「ACL、IP」を参照

フィルタリング

IPv6 トラフィック **40-3, 40-7**

show コマンドと more コマンドの出力 **2-9**

VLAN での **33-32**

非 IP トラフィック **33-29**

フィルタリング、show コマンドと more コマンドの出力の **2-9**

ブーティング

特定のイメージ **3-21**

ブート プロセス **3-1**

ひ

非 IPv6 トラフィック、フィルタリング **40-3**

非 IP トラフィック フィルタリング **33-29**

ピア、BGP **37-60**

非階層型ポリシー マップ

設定時の注意事項 **34-40**

説明 **34-10**

光ファイバ、単一方向リンクの検出 **27-1**

非対称リンク、IEEE 802.1Q トンネリング **16-4**

非トランッキング モード **13-17**

非認識 Type-Length-Value (TLV) サポート **14-5**

標準範囲 VLAN **13-5**

設定時の注意事項 **13-6**

設定する **13-5**

- ブートローダ、機能 [3-2](#)
- ブートストラップ ルータ (BSR)、説明 [45-7](#)
- ブートローダ
 - アクセス [3-22](#)
 - 環境変数 [3-22](#)
 - 説明 [3-2](#)
 - トラップ ドア メカニズム [3-2](#)
 - プロンプト [3-22](#)
- フォールバック ブリッジング
 - STP
 - hello BPDU インターバル [47-8](#)
 - VLAN ブリッジ STP [47-2](#)
 - VLAN ブリッジ スパニングツリー プライオリティ [47-5](#)
 - インターフェイスでディセーブル [47-9](#)
 - インターフェイス プライオリティ [47-6](#)
 - 最大アイドル時間 [47-9](#)
 - 転送遅延時間 [47-8](#)
 - パス コスト [47-7](#)
 - SVI およびルーテッド ポート [47-1](#)
 - VLAN ブリッジ STP [26-11](#)
 - インターフェイスを接続する [11-13](#)
 - 概要 [47-1](#)
 - サポート [1-15](#)
 - サポートされていないプロトコル [47-3](#)
 - 設定時の注意事項 [47-3](#)
 - 説明 [47-1](#)
 - デフォルト設定 [47-3](#)
 - ブリッジ グループ
 - 機能 [47-2](#)
 - 削除 [47-5](#)
 - 作成 [47-4](#)
 - サポートされる数 [47-4](#)
 - 説明 [47-1](#)
 - 表示 [47-10](#)
 - ブリッジ テーブル
 - クリア [47-10](#)
 - 表示 [47-10](#)
 - フレーム転送
 - パケット転送 [47-2](#)
 - パケットのフラグディング [47-2](#)
 - プロトコル、未サポート [47-3](#)
 - 保護ポート [47-4](#)
 - 複数認証 [9-14](#)
 - 複数認証モード
 - 設定する [9-45](#)
 - 物理ポート [11-2](#)
 - プライオリティ
 - CoS の上書き [12-6](#)
 - CoS を信頼する [12-6](#)
 - HSRP [41-8](#)
 - プライベート VLAN
 - IP アドレス指定 [15-3](#)
 - SDM テンプレート [15-4](#)
 - SVI [15-5](#)
 - エンドステーション アクセス [15-3](#)
 - コミュニティ VLAN [15-2, 15-3](#)
 - コミュニティ ポート [15-2](#)
 - サブドメイン [15-1](#)
 - セカンダリ VLAN [15-2](#)
 - 設定 [15-10](#)
 - 設定作業 [15-6](#)
 - 設定時の注意事項 [15-6, 15-7, 15-8](#)
 - デフォルト設定 [15-6](#)
 - 独立 VLAN [15-2, 15-3](#)
 - 独立ポート [15-2](#)
 - トラフィック [15-5](#)
 - 複数のスイッチ間 [15-4](#)
 - プライマリ VLAN [15-1, 15-3](#)
 - ポート
 - コミュニティ [15-2](#)
 - 設定時の注意事項 [15-8](#)
 - 説明 [13-4](#)
 - 独立 [15-2](#)
 - ホスト ポートの設定 [15-11](#)
 - 無差別 [15-2](#)
 - 無差別ポートの設定 [15-12](#)
 - マッピング [15-14](#)

- 無差別ポート [15-2](#)
 - モニタリング [15-15](#)
 - 利点 [15-1](#)
 - プライベート VLAN エッジ ポート
 - 「保護ポート」を参照
 - プライマリ VLAN [15-1, 15-3](#)
 - プライマリ リンク [19-2](#)
 - フラッシュ デバイス、番号 [A-1](#)
 - フラッド トラフィック、ブロッキング [23-8](#)
 - ブリッジ グループ
 - 「フォールバック ブリッジング」を参照
 - ブリッジド パケット、ACL [33-42](#)
 - ブリッジ プロトコル データ ユニット
 - 「BPDU」を参照
 - プルーニング、VTP
 - イネーブルにする
 - VTP ドメインで [14-15](#)
 - ポート上での [13-22](#)
 - 概要 [14-6](#)
 - ディセーブルにする
 - VTP ドメインで [14-16](#)
 - ポート上での [13-23](#)
 - 例 [14-7](#)
 - プルーニング適格リスト
 - VLAN [14-16](#)
 - VTP プルーニングの [14-6](#)
 - 変更する [13-22](#)
 - プレフィックス リスト、BGP [37-57](#)
 - フロー制御
 - 設定する [11-29](#)
 - 説明 [11-28](#)
 - フローチャート
 - QoS 出力キューイングとスケジューリング [34-18](#)
 - QoS 入力キューイングとスケジューリング [34-16](#)
 - QoS 分類 [34-7](#)
 - QoS ポリシングとマーキング [34-11](#)
 - ブロードキャスト ストーム [23-1, 37-14](#)
 - ブロードキャストのフラッディング [37-17](#)
 - ブロードキャスト パケット
 - ダイレクト [37-14](#)
 - フラッディング [37-14](#)
 - フローベース パケット分類 [1-13](#)
 - プロキシ ARP
 - IP ルーティングがディセーブル [37-11](#)
 - 設定 [37-11](#)
 - 定義 [37-9](#)
 - プロキシ レポート [19-4](#)
 - ブロッキング パケット [23-7](#)
 - プロトコル依存モジュール、EIGRP [37-37](#)
 - プロトコル ストーム プロテクション [23-21](#)
 - プロバイダー エッジ デバイス [37-78](#)
 - プロファイル外マークダウン [1-14](#)
-
- へ
- ヘルプ、コマンドライン [2-3](#)
 - 編集機能
 - イネーブルとディセーブル [2-7](#)
 - 使用されたキーストローク [2-7](#)
 - ラップされた行 [2-9](#)
-
- ほ
- 防止する、不正アクセスを [8-1](#)
 - ボーダー ゲートウェイ プロトコル
 - 「BGP」を参照
 - ポート
 - IEEE 802.1Q トンネル [13-4](#)
 - VLAN の割り当て [13-10](#)
 - アクセス [11-3](#)
 - スイッチ [11-2](#)
 - スタティック アクセス [13-3, 13-10](#)
 - セキュア [23-9](#)
 - ダイナミック アクセス [13-4](#)
 - デュアルパーパス アップリンク [11-7](#)
 - トランク [13-3, 13-16](#)
 - ブロッキング [23-7](#)
 - 保護される [23-6](#)

- ルーテッド **11-4**
- ポート ACL
 - タイプ **33-3**
 - 定義 **33-2**
- ポート VLAN ID TLV **25-2**
- ポート記述 TLV **25-2**
- ポート シャットダウン応答、VMPS **13-28**
- ポート セキュリティ
 - QoS 信頼境界と **34-45**
 - イネーブル化 **23-20**
 - 違反 **23-10**
 - エージング **23-18**
 - スティッキー ラーニング **23-10**
 - 設定 **23-13**
 - 説明 **23-9**
 - デフォルト設定 **23-11**
 - トランク ポートでの **23-15**
 - 表示 **23-23**
 - プライベート VLAN の **23-20**
 - 他の機能との **23-12**
- ポートチャネル
 - 「EtherChannel」を参照
- ポートの信頼状態
 - サポート **1-13**
- ポート プライオリティ
 - MSTP **17-20**
 - STP **26-17**
- ポートブロッキング **1-4, 23-7**
- ポートベース認証
 - ACL と RADIUS Filter-Id 属性での **9-34**
 - EAPOL-Start フレーム **9-6**
 - EAP-Request/Identity フレーム **9-6**
 - EAP-Response/Identity フレーム **9-6**
 - VLAN 割り当て
 - AAA 認証 **9-42**
 - 設定タスク **9-19**
 - 説明 **9-18**
 - 特性 **9-18**
 - Wake-on-LAN、説明 **9-28**
- アカウントイング **9-16**
- アクセス不能認証バイパス
 - 設定する **9-54**
 - 説明 **9-25**
 - 注意事項 **9-38**
- イネーブル化
 - 802.1x 認証 **10-11**
- 音声 VLAN
 - PVID **9-27**
 - VVID **9-27**
 - 説明 **9-27**
- 音声認識 802.1x セキュリティ
 - 設定する **9-40**
 - 説明 **9-31, 9-40**
- 開始およびメッセージ交換 **9-6**
- カプセル化 **9-3**
- クライアント、定義 **9-3, 10-2**
- ゲスト VLAN
 - 設定時の注意事項 **9-23, 9-24**
 - 説明 **9-23**
- 柔軟な認証の順序設定
 - 概要 **9-31**
 - 設定する **9-65**
- 準備状態チェック
 - 設定する **9-39**
 - 説明 **9-17, 9-39**
- スイッチ
 - RADIUS クライアント **9-3**
 - プロキシとして **9-3, 10-2**
- スイッチ サプリカント
 - 概要 **9-32**
 - 設定する **9-60**
- 設定
 - RADIUS サーバ **9-45, 10-13**
 - 違反モード **9-41 ~ 9-42**
 - スイッチからクライアントへの再送信時間 **9-48**
 - スイッチからクライアントへのフレーム再送信回数 **9-48, 9-49**

- スイッチ上の RADIUS サーバ パラメータ **9-44, 10-11**
- 待機時間 **9-47**
- 設定時の注意事項 **9-37, 10-9**
- 設定する
 - 802.1x 認証 **9-42**
 - アクセス不能認証バイパス **9-54**
 - クライアントの手動での再認証 **9-47**
 - ゲスト VLAN **9-52**
 - 制限付き VLAN **9-53**
 - 定期的な再認証 **9-46**
 - ホスト モード **9-45**
- 説明 **9-1**
- ダウンロード可能 ACL とリダイレクト URL
 - 概要 **9-20 ~ 9-22**
 - 設定 **9-62 ~ 9-65**
- デバイスの役割 **9-3, 10-2**
- デフォルト値へのリセット **9-67**
- デフォルト設定 **9-36, 10-9**
- 統計情報の表示 **9-67, 10-17**
- 統計情報、表示する **9-67**
- 認証サーバ
 - RADIUS サーバ **9-3**
 - 定義 **9-3, 10-2**
- 複数認証 **9-14**
- 方式リスト **9-42**
- ポート
 - 音声 VLAN **9-27**
 - 許可および無許可 **9-11**
 - 許可ステートおよび dot1x port-control コマンド **9-11**
- ポートあたりのデバイスの最大数 **9-39**
- ポートセキュリティ
 - 説明 **9-27**
- ホスト モード **9-12**
- 前のリリースからアップグレードする **34-34**
- マジック パケット **9-28**
- ユーザ単位 ACL
 - AAA 許可 **9-42**
 - 設定タスク **9-20**
 - 説明 **9-19**
- ユーザ単位の ACL
 - RADIUS サーバ属性 **9-19**
 - ユーザ ディストリビューション
 - 概要 **9-29**
 - 注意事項 **9-30**
- ポートベース認証方式、サポートされる **9-8**
- ポート メンバーシップ モード、VLAN **13-3**
- 保護ポート **1-10, 23-6**
- 補助 VLAN
 - 「音声 VLAN」を参照
- ホスト、ダイナミック ポートでの制限 **13-33**
- ホスト ポート
 - 種類 **15-2**
 - 設定 **15-11**
- ホスト名、クラスタでの **5-14**
- ポリシーベース ルーティング
 - 「PBR」を参照
- ポリシー マップ、QoS の
 - SVI での階層
 - 設定時の注意事項 **34-40**
 - 設定する **34-61**
 - 説明 **34-12**
 - 階層 **34-9**
 - 説明 **34-8**
 - 特性 **34-55**
 - 表示する **34-89**
 - 物理ポートでの非階層
 - 設定時の注意事項 **34-40**
 - 説明 **34-10**
- ポリシング
 - 階層
 - 「階層型ポリシー マップ」を参照
 - 説明 **34-4**
 - トークン バケット アルゴリズム **34-10**
- ポリシング機能
 - 数 **34-40**
 - 設定する

各一致トラフィック クラスでの [34-55](#)

複数トラフィック クラスでの [34-68](#)

説明 [34-4](#)

タイプ [34-10](#)

表示する [34-88](#)

ポリシング済み DSCP マップ、QoS での [34-72](#)

ま

マーキング

集約ポリシング機能でのアクション [34-68](#)

説明 [34-4](#), [34-9](#)

マジック パケット [9-28](#)

マッピング テーブル、QoS の

設定する

CoS/DSCP [34-70](#)

DSCP [34-70](#)

DSCP/CoS [34-73](#)

DSCP/DSCP 変換 [34-74](#)

IP precedence/DSCP [34-71](#)

ポリシング済み DSCP [34-72](#)

説明 [34-13](#)

マルチ VRF CE

表示 [37-91](#)

モニタリング [37-91](#)

マルチオペレーションのスケジューリング、IP SLA [42-5](#)

マルチキャスト TV アプリケーション [22-18](#)

マルチキャスト VLAN [22-18](#)

マルチキャスト VLAN レジストレーション

「MVR」を参照

マルチキャスト グループ

加入 [22-3](#)

スタティックな加入 [22-10](#), [39-8](#)

即時脱退 [22-6](#)

脱退 [22-5](#)

マルチキャスト ストーム [23-1](#)

マルチキャスト パケット

ACL [33-44](#)

ブロッキング [23-8](#)

マルチキャスト ルータ インターフェイス、モニタリング [22-17](#), [39-12](#)

マルチキャスト ルータ ポート、追加する [22-9](#), [39-8](#)

マルチドメイン認証

「MDA」を参照

み

ミラーリング トラフィック、分析用の [28-1](#)

む

無許可ポート、IEEE 802.1x での [9-11](#)

無差別ポート

設定 [15-12](#)

定義 [15-2](#)

矛盾、設定 [48-11](#)

め

メッセージ、ユーザに対するバナーを使用した [6-10](#)

メトリック、BGP 内 [37-54](#)

メトリック変換、ルーティング プロトコル間 [37-99](#)

メトロ タグ [16-2](#)

メモリの整合性 [1-5](#), [48-25](#)

メモリの整合性検査エラー

例 [48-25](#)

メモリの整合性検査ルーチン [1-5](#), [48-25](#)

メンバーシップ モード、VLAN ポート [13-3](#)

メンバスイッチ

失われた接続性から回復する [48-11](#)

管理する [5-16](#)

「候補スイッチ」、「クラスタ スタンバイ グループ」、「スタンバイ コマンド スイッチ」も参照

自動検出 [5-5](#)

定義済み [5-2](#)

パスワード [5-14](#)

要件 [5-4](#)

も

モジュール番号 11-18

モニタリング

BGP 37-65

CDP 24-5

CEF 37-93

EIGRP 37-44

Flex Link 19-14

HSRP 41-13

IEEE 802.1Q トンネリング 16-18

IGMP

スヌーピング 22-16, 39-12

フィルタ 22-30

IP

アドレス テーブル 37-18

マルチキャスト ルーティング 45-65

ルート 37-108

IP SLA 動作 42-14

IPv4 ACL 設定 33-45

IPv6 38-28

IPv6 ACL 設定 40-8

IS-IS 37-76

ISO CLNS 37-76

MAC アドレス テーブル移動更新 19-14

MSDP ピア 46-18

MVR 22-24

OSPF 37-35

RP マッピング情報 45-37

SFP ステータス 11-44, 48-13

Source-Active メッセージ 46-18

SSM マッピング 45-24

VLAN 13-16

フィルタ 33-45

マップ 33-45

VMPS 13-32

VTP 14-18

アクセス グループ 33-45

インターフェイス 11-43

オブジェクト トラッキング 43-14

機能 1-16

スイッチ間でのトラフィック フロー 29-1

速度モードとデュプレックス モード 11-28

単方向リンク用のケーブル 27-1

トラフィックの抑制 23-22

トンネリング 16-18

フォールバック ブリッジング 47-10

プライベート VLAN 15-15

プローブでの分析用のネットワーク トラフィック 28-2

ポート

ブロッキング 23-23

保護 23-23

マルチ VRF CE 37-91

マルチキャスト ルータ インターフェイス 22-17, 39-12

レイヤ 2 プロトコル トンネリング 16-18

ゆ

ユーザ EXEC モード 2-2

ユーザ単位 ACL と Filter-Id 9-9

ユーザ データグラム プロトコル

「UDP」を参照

ユーザ名ベース認証 8-7

優先処理、トラフィックの

「QoS」を参照

優先遅延、デフォルト設定 19-8

優先、デフォルト設定 19-8

誘導ユニキャスト要求 1-6

ユニキャスト MAC アドレス フィルタリング 1-6

CPU パケットと 6-21

スタティック アドレスを追加する 6-22

設定時の注意事項 6-21

説明 6-21

ブロードキャスト MAC アドレスと 6-21

マルチキャスト アドレスと 6-21

ルータ MAC アドレスと 6-21

ユニキャスト ストーム **23-1**
 ユニキャスト トラフィック、ブロッキング **23-8**

よ

予約アドレス、DHCP プールでの **20-29**

ら

ライン コンフィギュレーション モード **2-3**

り

リンクする、IGMP レポートを **19-4**

リセット、BGP 内 **37-52**

リダイレクト URL **9-20, 9-22, 9-62**
9-20, 9-22, 9-62

リトライ回数、VMPS、変更する **13-32**

リモート SPAN **28-2**

「RSPAN」を参照

リモート コピー プロトコル

「RCP」を参照

リモート ネットワーク モニタリング

「RMON」を参照

履歴

コマンドを呼び出す **2-6**

説明 **2-5**

ディセーブルにする **2-6**

バッファ サイズを変更する **2-6**

履歴テーブル、Syslog メッセージのレベルと番号 **30-10**

リロードする、ソフトウェアを **3-23**

リンク冗長性

「Flex Link」を参照

リンクステート トラッキング

設定する **35-25**

説明 **35-22**

リンクステート プロトコル **37-3**

リンク、単方向 **27-1**

リンクの失敗、単一方向の検出 **17-8**

リンク ローカル ユニキャスト アドレス **38-4**

隣接テーブル、CEF **37-92**

る

ルータ ACL

タイプ **33-4**

定義 **33-2**

ルータ ID、OSPF **37-35**

ルーティング

情報の再配信 **37-96**

スタティック **37-3**

ダイナミック **37-3**

デフォルト **37-2**

ルーティングできないプロトコルの転送 **47-1**

ルーティング ドメイン連合、BGP **37-63**

ルーティング プロトコルのアドミニストレーティブ ディスタンス **37-95**

ルーテッド パケット、ACL **33-43**

ルーテッド ポート

IP アドレス **11-38, 37-4**

スイッチ クラスタでの **5-9**

設定 **37-3**

定義済み **11-4**

ルート ガード

イネーブルにする **18-16**

サポート **1-8**

説明 **18-8**

ルート計算タイマー、OSPF **37-33**

ルート スイッチ

MSTP **17-18**

STP **26-15**

ルート選択、BGP **37-53**

ルート ターゲット、VPN **37-79**

ルート ダンプニング、BGP **37-64**

ルート マップ

BGP **37-55**

ポリシーベース ルーティング **37-100**

ルートリフレクタ、BGP [37-63](#)

ループガード

イネーブルにする [18-16](#)

サポート [1-8](#)

説明 [18-9](#)

れ

例

ネットワーク設定 [1-21](#)

レイヤ 2 traceroute

1 ポートに複数のデバイス [48-16](#)

ARP [48-16](#)

CDP [48-15](#)

IP アドレスおよびサブネット [48-16](#)

MAC アドレスおよび VLAN [48-16](#)

使用上の注意事項 [48-15](#)

説明 [48-15](#)

ブロードキャストトラフィック [48-15](#)

マルチキャストトラフィック [48-16](#)

ユニキャストトラフィック [48-15](#)

レイヤ 2 インターフェイス、デフォルト設定 [11-23](#)

レイヤ 2 フレーム、CoS での分類 [34-2](#)

レイヤ 2 プロトコルトンネリング

EtherChannel の設定 [16-14](#)

設定 [16-10](#)

注意事項 [16-12](#)

定義 [16-8](#)

デフォルト設定 [16-11](#)

レイヤ 2 プロトコルパケットのシャットダウンしきい値 [16-11](#)

レイヤ 2 プロトコルパケットのドロップしきい値 [16-11](#)

レイヤ 3 インターフェイス

IPv4 アドレスと IPv6 アドレスを割り当てる [38-15](#)

IPv6 アドレスを割り当てる [38-12](#)

IP アドレスの割り当て [37-6](#)

タイプ [37-3](#)

レイヤ 2 モードからの変更 [37-6, 37-84](#)

レイヤ 3 機能 [1-14](#)

レイヤ 3 パケット、分類方式 [34-2](#)

レポート抑制、IGMP

説明 [22-6](#)

ディセーブルにする [22-16, 39-11](#)

ろ

ローカル SPAN [28-2](#)

ロードバランシング [41-4](#)

ロギングメッセージ、ACL [33-9](#)

ログイン認証

RADIUS での [8-29](#)

TACACS+ での [8-14](#)

ログインバナー [6-10](#)

ログメッセージ

「システムメッセージロギング」を参照

ロケーション TLV [25-3, 25-7](#)

わ

ワイヤードロケーションサービス

概要 [25-3](#)

設定する [25-10](#)

表示する [25-11](#)

ロケーション TLV [25-3](#)